

# 羽島市地域防災計画

(報告等様式集)

## 羽島市地域防災計画・報告等様式集

参集状況・被害状況報告書	(様式 1 号)
職員の応援に関する要請書	(様式 2 号)
労務者出役表	(様式 3 号)
賃金台帳	(様式 4 号)
救助日報	(様式 5 号)
労務者従事記録	(様式 6 号)
災害救助法による従事命令書	(様式 7 号)
災害救助法による従事命令の取消命令書	(様式 8 号)
災害対策基本法による従事協力命令書	(様式 9 号)
災害対策基本法による従事協力命令の変更命令書	(様式 10 号)
災害対策基本法による従事協力命令の取消命令書	(様式 11 号)
災害救助法による扶助金支給申請書	(様式 12 号)
損害補償費支払請求書	(様式 13 号)
従事者台帳	(様式 14 号)
災害派遣要請依頼書	(様式 15 号)
自衛隊の撤収要請依頼書	(様式 16 号)
車両使用書	(様式 17 号)
輸送記録簿	(様式 18 号)
輸送明細書	(様式 19 号)
住家等一般被害状況等報告書	(様式 20 号)
住家等一般被害調査表	(様式 21 号)
社会福祉施設等災害対応状況報告書	
兼社会福祉施設等被害状況等報告書	(様式 22 号)
社会福祉施設等被害調査表	(様式 23 号)
医療衛生施設被害状況等報告書	(様式 24 号)
医療衛生施設被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 25 号)
医療衛生施設被害状況報告書（水道施設）	(様式 26 号)
商工業関係被害状況等報告書	(様式 27 号)
観光施設被害状況等報告書	(様式 28 号)
農業関係被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 29 号)
農作物（農産）被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 30 号)
樹体被害報告書（概況・中間・確定）	(様式 31 号)
畜産関係被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 32 号)
蚕糸関係被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 33 号)
水産関係被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 34 号)
漁船被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 35 号)
漁具被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 36 号)
水産業関係被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 37 号)
養殖施設被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 38 号)
養殖物被害状況報告書（概況・中間・確定）	(様式 39 号)
農業（耕地）関係被害状況等報告書	(様式 40 号)
林業関係被害状況等報告書	(様式 41 号)
林地被害箇所表（概況・中間・確定）	(様式 42 号)

林地荒廃防止施設災害箇所表（概況・中間・確定）	（様式 43 号）
林道施設被害報告書（概況・中間・確定）	（様式 44 号）
林地災害等報告書（速報）	（様式 45 号）
造林地等被害（概況・中間・確定）	（様式 46 号）
苗木被害報告書（概況・中間・確定）	（様式 47 号）
苗ほ施設被害状況報告書（概況・中間・確定）	（様式 48 号）
林産物被害状況報告書（概況・中間・確定）	（様式 49 号）
林産物等被害状況報告書（概況・中間・確定）	（様式 50 号）
林野火災被害状況報告書（概況・中間・確定）	（様式 51 号）
土木施設被害状況報告書	（様式 52 号）
都市施設被害状況報告書	（様式 53 号）
教育・文化関係被害状況等報告書	（様式 54 号）
市有財産被害状況報告書	（様式 55 号）
市有財産被害調査票	（様式 56 号）
消防団員活動状況報告書（概況・中間・確定）	（様式 57 号）
総合被害状況調	（様式 58 号）
法定被害状況報告書	（様式 59 号）
災害総合被害状況調	（様式 60 号）
即時報告（災害速報）	（様式 61 号）
災害状況速報、中間調査速報、確定（詳細）調査報告	（様式 62 号）
世帯構成員別被害状況	（様式 63 号）
罹災証明書	（様式 64 号）
住宅総合災害対策報告書	（様式 65 号）
応急仮設住宅入居該当世帯調	（様式 66 号）
住宅応急修理該当世帯調	（様式 67 号）
障害物除去該当世帯調	（様式 68 号）
医薬品等調達要請書	（様式 69 号）
医療救護班出動報告書	（様式 70 号）
被災教科書報告書	（様式 71 号）
救助実施記録日計票	（様式 72 号）
救助の種目別物資受払状況	（様式 73 号）
避難所設置及び収容状況	（様式 74 号）
避難所用施設及び器物借用整理簿	（様式 75 号）
災害救助用食糧（米穀・乾パン）緊急引渡申請書	（様式 76 号）
炊き出し給与状況	（様式 77 号）
炊き出し協力者、奉仕者名簿	（様式 78 号）
飲料水の供給簿	（様式 79 号）
救助用物資引継書	（様式 80 号）
救助用物資割当台帳	（様式 81 号）
物資の給与状況	（様式 82 号）
応急仮設住宅入居者台帳	（様式 83 号）
災害救助法による応急仮設住宅入居誓約書	（様式 84 号）
住宅応急修理記録簿	（様式 85 号）
障害物除去記録簿	（様式 86 号）
医療救護班医薬品衛生材料使用記録・医薬品等消耗品器材使用簿	（様式 87 号）
病院診療所医療実施状況	（様式 88 号）
助産台帳	（様式 89 号）
被災者救出状況記録簿	（様式 90 号）

遺体捜索状況記録簿	(様式 91 号)
遺体捜索機械器具修繕簿	(様式 92 号)
遺体処理台帳	(様式 93 号)
医療救護活動報告書	(様式 94 号)
遺体処理表	(様式 95 号)
遺体及び所持品引取書	(様式 96 号)
埋火葬台帳	(様式 97 号)
災害防疫経費所要額調	(様式 98 号)
災害防疫業務完了報告書	(様式 99 号)
廃棄物処理施設等被害状況の報告について	(様式 100 号)
災害廃棄物処理事業の報告について	(様式 101 号)
災害により被災した児童生徒数調	(様式 102 号)
市立学校学生等被災状況報告書	(様式 103 号)
私立学校施設被害状況報告書	(様式 104 号)
被災児童生徒及び教職員数調	(様式 105 号)
学校給食用物資被害状況報告書	(様式 106 号)
児童生徒被災状況報告書	(様式 107 号)
被災児童生徒名簿	(様式 108 号)
学用品引継書	(様式 109 号)
学用品の給与状況	(様式 110 号)
義援金品拠出者名簿	(様式 111 号)
義援金品引継書	(様式 112 号)
義援金品受領書	(様式 113 号)
現金出納簿	(様式 114 号)
義援金品受払簿	(様式 115 号)
干害被害報告書	(様式 116 号)
非常通信用紙	(様式 117 号)
災害情報用紙	(様式 118 号)
避難者カード	(様式 119 号)



様式1号つづき

参集状況・被害状況報告書(裏面)

災害の種別					災害発生日時	年 月 日 時		
災害発生場所								
報告者	部課名				氏名			
人的被害	死者	ア	行方不明	イ	負傷	ウ	軽傷	エ
	人		人		人		人	
区分		軒数①		世帯数②		人員③		
住家の被害	全壊(焼)	オ	( ) 棟	世帯		人		
	流出	カ	( )					
	半壊(焼)	キ	( )					
	床上浸水	ク	( )					
	小計	ケ	( )					
	床下浸水	コ	( )					
	一部破損	サ	( )					
	合計	シ	( )					
非住家の被害	倉庫、土蔵、 車庫、納屋等	ス		/		/		
	官公署庁舎、 学校、病院等	セ		/		/		

様式 2 号

**職員の応援に関する要請書**

1 応援を要請する班の名称

2 要請理由

3 期間又は日時

4 人員(名)

5 作業場所

6 作業内容

7 携帯品等

8 その他派遣職員の条件

様式 3号

労 務 者 出 役 表

出 役 表			
(雇上機関名)			
労務者	住所		
	氏名	(才)	
就 労 状 況			
月 日	歩 合	従 事 作 業	監督者 認印

備考 1 上の表は毎日就労前に係員に提出し終了後係員から受け取って下さい。  
2 作業終了後又は係員が提出を求めたときは提出して下さい。



救 助 日 報

報告機関				受信機関					
発信者				受信者					
報告時限		月 日 時現在		受診時間		月 日 時現在			
避難所開設	開設期間	開設日時	日 時	被服・寝具生活必需品貸与	県より受入又は前日よりの繰越量		点		
		閉鎖予定日	月 日		本日支給	全失世帯数	( 世帯) 点		
	既存建物	個所数	カ所			半失、床上浸水世帯数	( 世帯) 点		
		収容人数	人		翌日への繰越量		点		
野外仮設	個所数	カ所	医療・救助	医療班	医療班出動数		カ班		
	収容人数	人			救助地区				
炊出期間	開始年月日	月 日		診療者数	医療	医療		人	
	終了予定日	月 日				助産		人	
炊出し	炊出個所数			カ所	医療機関	施設	施設数		カ所
	炊出人員	朝		人			助産	診療	診療人数
		昼		人	施設	施設数			カ所
		夕		人		診療人数		人	
計	人	救助終了予定月日		月 日					
給水	給水地区数			地区	り災者救出	救出地区			
	供給実人員			人		救出した人員			人
	供給水量			満		今後救出を要する人員			人
	給水期間	開始年月日	月 日	救出終了予定日			月 日		
		終了予定日	月 日	救出の方法					
給水方法									

学用品支給	県より受入又は前日より 繰越量		点	遺体の取り扱い	死亡原因別人員			
	本日支給	小学生	全失世帯		( 人) 点	遺体処理	遺体洗浄	体
			半失(床上浸水)世帯		( 人) 点		遺体縫合	体
	中学生	全失世帯	( 人) 点		遺体消毒		体	
		半失(床上浸水)世帯	( 人) 点		遺体保存	既存建物利用	カ所	
翌日への繰越量			点		仮設建物	カ所		
埋葬救助	前日までの埋葬		体		障害物除去	遺体処理機関		
	本日埋葬	大人	体			今後遺体処理を要する遺体	体	
		小人	体			遺体処理終了予定日	月 日	
		計	体			障害物除去を要する戸数	戸	
	翌日以降の埋葬数		体	本日除去した戸数		(計 戸) 戸		
埋葬終了予定月日		月 日	今後除去を要する戸数	戸				
遺体の搜索	搜索地区			輸送		障害物除去の終了予定月日		月 日
	遺体	搜索を要する死体				体	公用車使用	台
		本日発見遺体				体	借上車使用	台
		今後の要搜索遺体				体	救助の種類	
	搜索の方法				賃金職員雇上げ数	人		
搜索終了予定月日		月 日	賃金職員等	従事作業				
仮設住宅	着工	月 日		月 日	その他			
	竣工	月 日		月 日				
住宅修理	着工	月 日	月 日	備考				
	竣工	月 日	月 日					

様式 6 号

労 務 者 従 事 記 録

		災 害 名	出 勤 日	月 日	所属部課	報告者 氏名	No.	
No.	労務者住所	労務者氏名	従事時間	仮眠時間等	従 事 内 容		備 考	
			時 分から 時 分まで					
			時 分から 時 分まで					
			時 分から 時 分まで					
			時 分から 時 分まで					
			時 分から 時 分まで					
			時 分から 時 分まで					
			時 分から 時 分まで					

(注1) 課単位に 1 日 1 枚ずつ作成すること。

(注2) 従事内容は具体的に記入すること。

(注3) 時刻表示は 24 時制とすること。

様式 7 号

災害救助法による従事命令書（表面）

公 用 令 書	
公用令書発行番号	第 号
住 所	
職 業	
氏 名	
年 月 日生	
(法人その他の団体にあつてはその名称及び事業の種類)	
災害救助法第 24 条の規定に基づき、次のとおり救助業務に従事することを命ずる。	
従事すべき救助業務	
従事すべき場所	
従事すべき期間	年 月 日から 年 月 日まで 日間
出頭すべき日時場所	
(法人その他の団体にあつては従事すべき業務の計画その他必要と認める事項を記載すること。)	
年 月 日	
羽島市長 ⑩	
----- 切取線 -----	
年 月 日 午前 時 分 午後	
羽島市長 殿	
住所	
氏名 ⑩	
(法人その他の団体にあつてはその名称及び代表者の氏名)	
受領書	
公用令書（ 年 月 日付第 号）を受領しました。	

災害救助法による従事命令書（裏面）

令書の交付を受けた者の心得

- 1 この令書の交付を受けた者は、この令書を携行して指定の日時及び場所に出頭すること。
- 2 この令書の交付を受けた者は、傷病、疾病等により指定の日時に出頭することができない場合には医師の診断書（やむを得ない事情により医師の診断書を得られないときは、警察官の証明書）を添えて市長に遅滞なく届け出ること。
- 3 この令書の交付を受けた者は、天災その他避けることのできない事故により指定の日時及び場所に出頭できない場合は、市町村長、警察官その他適当な公務員の証明書を添えて市長に遅滞なく届け出ること。
- 4 この令書の交付を受けた者で旅費の前払を受けなければ出頭することができない者は、居住所の市町村長にこの令書を提示して立替払を請求することができる。
- 5 この令書の交付を受けた者が命令に従わないときには、災害救助法第 45 条の規定により 6 月以下の懲役又は 50,000 円以下の罰金に処せられる。

様式 8 号

災害救助法による従事命令の取消命令書

公用取消令書発行番号	第 号
公用令書発行番号	第 号
発行年月日	年 月 日

公 用 取 消 令 書

住 所

職 業

氏 名

(法人その他の団体にあつてはその名称及び事業の種類)

年 月 日付第 号の公用令書にかかる従事命令は、その必要がなくなったのでこれを取り消す。

年 月 日

羽島市長

㊟

切取線

年 月 日

午前

時 分

午後

羽島市長

殿

住所

氏名

㊟

(法人その他の団体にあつてはその名称及び代表者の氏名)

受 領 書

公用令書 ( 年 月 日付第 号 ) を受領しました。

様式 9 号

災害対策基本法による従事協力命令書

従事 協力		第	号
公 用 令 書			
住 所			
氏 名			
災害対策基本法第 71 条の規定に基づき、		従事 協力	を命ずる。
年 月 日			
羽島市長			印
従事すべき業務			
従事すべき場所			
従事すべき期間			
出動すべき日時			
出動すべき場所			
備 考			

- (注) 1 用紙は A4 とする。  
2 受領書は、別紙にて様式 7 に準じて作成する。  
3 令書の交付を受けた者の心得は、別紙にて様式 7 号に準じて作成し、令書とともに交付する。

様式 10 号

災害対策基本法による従事協力命令の変更命令書

変更第 号

公 用 変 更 令 書

住 所  
氏 名

災害対策基本法第 71 条の規定に基づく公用令書（ 年 月 日付第 号）にかかる処分を変更したので、同法施行例第 34 条第 1 項の規定により、これを交付する。

年 月 日

羽島市長

印

変更した処分の内容

--

- (注) 1 用紙は A4 とする。  
2 受領書は、別紙にて様式 7 に準じて作成する。

様式 11 号

災害対策基本法による従事協力命令の取消命令書

取消第 号

公 用 取 消 令 書

住 所

氏 名

災害対策基本法第 71 条の規定に基づく公用令書（ 年 月 日付第 号）にかかる処分を取消したので、同法施行例第 34 条第 1 項の規定により、これを交付する。

年 月 日

羽島市長

印

- (注) 1 用紙は A4 とする。  
2 受領書は、別紙にて様式 7 に準じて作成する。

様式 12 号

災害救助法による扶助金支給申請書

年 月 日																											
様																											
住所																											
氏名 <span style="float: right;">㊟</span>																											
災害救助法による扶助金支給申請書																											
災害救助法第 29 条の規定により扶助金を支給されたく別添書類を添えて申請します。																											
負傷、疾病又は死亡した者の住所及び 氏名																											
負傷、疾病又は死亡の日時及び場所																											
負傷、疾病又は死亡の原因																											
傷病名、傷病の程度及び身体 の状況																											
公用令書の発行年月日及び番号																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 15%;">氏名</th> <th style="width: 15%;">本人との続柄</th> <th style="width: 15%;">生年月日</th> <th style="width: 15%;">職業</th> <th style="width: 15%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="padding: 5px;">負傷、疾病又は死亡した者の主な親族の状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		氏名	本人との続柄	生年月日	職業	備考	負傷、疾病又は死亡した者の主な親族の状況																				
	氏名	本人との続柄	生年月日	職業	備考																						
負傷、疾病又は死亡した者の主な親族の状況																											

- (注) 1 表題空白箇所には「療養、休養、傷害、遺族、葬祭、打切」の該当事項を記載する。
- 2 本申請書には、次の書類を添付するものとする。
- (1) 療養扶助金については、医師の診断書及び療養費に関する請求書又は領収書
  - (2) 障害扶助金については、身体障害の程度及び療養開始以来の経過を詳記した医師の診断書
  - (3) 遺族扶助金又は葬祭扶助金については医師の死亡診断書及び死亡者との関係を証明する書類
  - (4) 休業扶助金については、負傷し、疾病にかかったため、従前の収入を得ることができず、かつ他に収入の見込みがない等給付を必要とする理由を詳細に記載した書類
  - (5) 打切扶助金については、療養の経過、病状全快までの見込期間等に関する医師の意見書

様式 13 号

損害補償費支払請求書		請求第 回
<p>災害に伴う応急措置の業務に従事した者に対する損害賠償に関する条例第 2 条の規定による損害補償費を支給されるように別添書類を添えて請求します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">住 所 氏 名 ⑩</p> <p style="text-align: center;">様</p> <p>請求金額 円</p>		
損害補償の種目	療養補償・休業補償・障害補償・遺族補償・葬祭補償・打切補償	
負傷、疾病又は死亡した者の住所氏名	住 所	
	氏 名	
負傷、疾病又は死亡した者の住所氏名	日 時	年 月 日 時 分
	場 所	
負傷、疾病又は死亡の原因		
傷病名、傷病の程度及び身体 の状況		
公用令書の発布年月日及び番号		

(注) 1 本申請書には、次の書類を添付するものとする。

- (1) 療養補償 医師の診断書及び療養費に関する請求書又は領収書
- (2) 休業補償 負傷し、又は疾病にかかり、療養のため従前の業務に服することができず、かつ、従前の収入を得ることができない等補償を必要とする理由を詳細に記載した書類
- (3) 損害補償 身体障害の程度及び療養開始以来の経過を詳記した医師の診断書
- (4) 遺族、葬祭補償 医師の死亡診断書及び死亡者との関係を証明する書類
- (5) 打切補償 療養の経過、病状全快までの見込期間等に関する医師の意見書
- (6) 市町村長が従事命令を発したときは公用令書又は従事命令を発した旨の市町村の証明書

2 損害賠償の種目欄は、□で該当事項を囲むこと。

3 請求第 回の欄には損害補償の同一種目についての請求回数を記載すること。

様式 14 号

従 事 者 台 帳

公用令書発行番号	第 号
公用令書発行年月日	年 月 日

救 助 従 事 者 台 帳

住 所  
職 業  
氏 名

年 月 日生

従事すべき救助業務					
従事すべき場所					
従事すべき期間					
出頭すべき日時					
出頭すべき場所					
公用令書取消理由					
負傷、疾病又は死亡の日時					
負傷、疾病又は死亡の原因					
傷病名、傷病の種類及び身体の状況					
備 考					
負傷、疾病又は死亡した者の主な親族	氏 名	本人との続柄	生 年 月 日	職 業	備 考
扶 助 金 支 給 額	扶助金の種類	金 額	支 給 年 月 日	備 考	

(注) 災害救助以外についても本様式に準じて作成する。

第 号  
年 月 日

(岐阜県災害対策本部長名) 様

羽島市長 印

災害派遣要請依頼について

自衛隊法第83条第1項の規定により、次のとおり自衛隊の派遣を要請されたく依頼します。

記

- 1 災害の状況及び派遣を要請する事由
  - (1) 災害の状況
  - (2) 派遣を要請する事由
- 2 派遣を希望する期間
- 3 派遣を希望する区域及び活動内容
  - (1) 派遣区域
  - (2) 活動内容
- 4 その他参考となるべき事項

第 号  
年 月 日

(岐阜県災害対策本部長名) 様

羽島市長 印

自衛隊の撤収要請依頼について

自衛隊の災害派遣を受けていましたが、(災害の復旧)もおおむね終了しましたので、下記のとおり撤収要請を依頼します。

記

- 1 撤収要請依頼日時  
年 月 日 時 分
- 2 派遣要請依頼日時  
年 月 日 時 分
- 3 撤収作業場所
- 4 撤収作業内容

様式17号

車 両 使 用 書

輸 送 機 関		部	班
使用責任者職氏名		④	
車 両	所 属		
	番 号	岐 ・ 岐阜	
使用の目的内容			
使用区間又は場所			
使 用 月 日		月 日 時 ~	月 日 時
備 考			

(注) 1 用紙はA4とする。

2 舟艇の場合は、本様式に準じて作成する。

様式18号

輸 送 記 録 簿

												羽島市	
輸送 月日	目的	輸送 区間 (距離)	借り上げ等			修 繕					燃料 費	実支 出額	備考
			使用車両等		金額	故障車両等		修繕 月日	修繕費	故障の 概 要			
			種類	台数		名称 番号	所有者氏名						
					円								
計													

- (注) 1 「目的」欄は、主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。  
 2 都道府県又は市町村の車両等による場合は、「備考」欄に車両番号を記入すること。  
 3 借り上げ車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。  
 4 借り上げ等の「金額」欄には、運送費又は車両等の借り上げ費を記入すること。

様式 19 号

## 輸 送 明 細 書

従事会社名			会社所在地		
車両番号			運転手配		
出庫時間	帰庫時間	稼働時間	走行距離数 (km)	請求金額	備考
作業内容					
発地	着地	作業内容	km数(回数)	請求金額	備考
計					

(注) 1.用紙は、A4 とする。

2.借り上げ料は、無料の車両であっても燃料費等の請求をするときは、本様式を請求書に添付する。

3.舟艇の借り上げ料等を請求するときは、本様式に準じて作成し、請求書に添付する。

様式20号

住家等一般被害状況等報告書

住家等一般被害状況報告書 (概況 中間 確定)													(羽島市)	
災害の種別			災害発生日時				年		月		日		時	
災害発生場所														
報告の時限			月 日 時現在				発受信時刻		月		日		時 分	
発信機関			受信機関											
発信者			受信者											
人的被害		死者	ア	行方不明			イ	負 傷						
		人		人		人		重 傷	ウ	軽 傷		エ	人	
区 分			①棟 数			②世 帯 数			③人 員					
住家の被害	全 壊 ( 焼 )		オ	( ) 棟			世 帯			人				
	流 失		カ	( )										
	半 壊 ( 焼 )		キ	( )										
	床 上 浸 水		ク	( )										
	小 計		ケ	( )										
	床 下 浸 水		コ	( )										
	一 部 破 損		サ	( )										
合 計		シ	( )											
非住家被害	倉庫、土蔵、車庫、納屋等		ス				/			/				
	官公署庁舎、学校、病院等		セ				/			/				
避 難 の 指 示 、 勧 告 の 状 況														
種別	知 事		市 長		水 防 管 理 者		警 察 官		自 衛 官		計		摘 要	
	人員等	地区	人員	地区	人員	地区	人員	地区	人員	地区	人員	地区		人員
月日時	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人		
月日時														
月日時														
月日時														
計														
主な被害地域 (羽島市)		地区名	全壊(焼)		流失		半壊(焼)		床上浸水		床下浸水		一部破損	非住家
			棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
			世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	/
			棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	/	

(公営住宅の被害棟数を ( ) 内書する。)

様式21号

住家等一般被害調査表

決 定 災 区 分		り 災 台 帳 番 号		自 治 会 又 は 地 区 名										
り 災 世 帯	氏 名		住 所	職 業										
災 害 種 別		り 災 年 月 日		り 災 の 場 所										
り 災 の 状 況	人的被害	死者		行方不明		重傷		軽傷		計				
	区 分	全焼	全壊	流失	半焼	半壊	床上浸水	床下浸水	一部破損	建 物 延 面 積	被 害 床 面 積	被 害 割 合	被 害 額	
	住家被害	棟	棟	棟	棟	棟	棟 cm	棟	棟 (%)	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	%	円	
	その 他 の 建 物	倉庫土蔵	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	%	円
		納屋												
		工場												
		その他												
	家財	日用品	%	被服寝具	%	炊事用具	%	その他	%					
	その他													
	住家の内容	種別	自家、借家、借間				戸数比率		10 戸					
世 帯 構 成	氏 名	続柄	性別	年齢	職業	学校(学年)	備考	構成内訳						
		世帯主						大人	男	女				
								中学	男	女				
								小学	男	女				
								幼児	男	女				
								乳幼児計						
備 考	(在留者氏名住所等)													
調査 月 日		調 査 者 氏 名		Ⓜ	調 査 補 助 者 氏 名		Ⓜ							

**社会福祉施設等災害対応(休所・避難)状況報告書兼  
社会福祉施設等被害状況等報告書**

報告段階別	概況 ・ 中間 ・ 確定	報告区分別	施設・市町村・支部計・県計									
災害の種別		災害発生日時	年 月 日 時 分									
災害発生(危険)場所												
報告の时限	月 日 時 現在	受信時刻	月 日 時 分									
発信機関		受信機関										
発信者		受信者										
<b>I 社会福祉施設等災害対応(休所・避難)状況</b>												
対 応	休 所 避 難	記号	数 単 位	a 生保施設	b 老人・介護施設	c 障害者施設	d 女性・児童施設	e 国保施設数	f 計			
		① 数	② 人数	③ 数	④ 人数	⑤ 数	⑥ 人数	⑦ 数	⑧ 人数	⑨ 数	⑩ 人数	⑪ 数
ア	施設											
イ	施設											
主 な 施 設 ( 施 設 名 ) ( 市 町 村 )	市町村名	施 設 名				対 応 状 況						
<b>II 社会福祉施設等被害状況</b>												
建 物	敷 地	記号	数 単 位	g 生保施設	h 老人・介護施設	i 障害者施設	j 女性・児童施設	k 国保施設数	m 計			
		① 数	② 被害額	③ 数	④ 被害額	⑤ 数	⑥ 被害額	⑦ 数	⑧ 被害額	⑨ 数	⑩ 被害額	⑪ 数
ウ	棟											
エ	棟											
オ	棟											
カ	棟											
キ	棟											
ク	棟											
ケ	棟											
コ	ヶ所											
サ	件											
シ	件											
ス	件											
セ	/	①	②	③	④	⑤	⑥					
主 な 被 害 状 況 ( 施 設 名 ) ( 市 町 村 )	市町村名	施 設 名				被 害 程 度						

注1、「I社会福祉施設等対応状況報告書」は、災害発生後の被害状況を随時報告し、「II社会福祉施設等被害状況報告書」は、災害発生後の被害状況を随時報告すること。

注2、「I社会福祉施設等対応状況」欄には、災害発生の際に備えて施設等で対応状況(休所・避難)を、「II社会福祉施設等被害状況」欄には、災害発生後の被害状況について記入すること。

注3、「報告段階別」欄は、概況・中間・確定のいずれかを○で囲むこと。

注4、「報告区分」欄は施設・市町村・支部計・県計にいずれかを○で囲むこと。

注5、「老人・介護施設」欄には原則として老人福祉施設・老人保健施設・介護事業者を含む。但し、「I-b老人・介護施設」欄では介護事業者を対象としない。

注6、「障害者施設」欄には、原則として障害児施設を含む。但し、「I-c障害者施設」欄では法定外小規模授産所を対象としない。

注7、「女性・児童施設」欄には、原則として保育所・児童センター等を含む。但し、「I-d女性・児童施設」欄では保育所を対象としない。

注8、「主な施設」欄及び「主な被害状況」欄には、施設名・所在市町村・対応状況又は被害状況を記入すること。

様式23号

### 社会福祉施設等被害調査表

施設名				被災地	
被害、施設、設備名		数量	単価	金額	概要
施設被害					
設備被害					
物品被害					
その他					

医療衛生施設被害状況等報告書

医療、衛生施設被害報告書（概況・中間・確定） 市町村分・支部計											
災害の種類			災害発生日時			年 月 日 時					
災害発生場所											
報告の时限			月 日 時現在			発受信時刻			月 日 時 分		
発信機関			受信機関								
発信者			受信者								
区	分	記号	施設数①	棟数②	被害額③ (千円)	区	分	記号	施設数①	棟数②	被害額③ (千円)
医療施設	病院	国立	ア			公衆衛生施設	と畜場	サ			
		公的	イ				食鳥処理場	シ			
		民間	ウ				火葬場	ス			
	診療	国立	エ				保健センター	セ			
		公的	オ				母子健康センター	ソ			
		民間	カ				死亡獣畜取扱場	タ			
	歯科診療所	キ			集団給食施設		チ				
	助産所	ク			その他		ツ				
	その他	ケ			計		テ				
	計	コ									
/						水道施設	上水道	ト			
							簡易水道	ナ			
							専用水道	ニ			
							その他	ヌ			
							計	ネ			
/						その他	ノ				
						合計	ハ				
被害施設の状況											
区分	市町村名	施設名	被害の程度	応急措置	応援の要否・その他						
医療施設											
公衆衛生施設											





様式 26 号

医療衛生施設被害状況報告書（水道施設）

（ / 現在） 報告水道事業者名（課名）： 担当： 連絡先：

No.	被害業者体名	被害発生状況	給水制限状況 (断水又は濁水等)	給水制限 開始時刻	断水等の影響		復旧対策状況 (系統変更、給水車対応)	復旧		給水制限 終了時刻	未復旧		状況確認日時
					戸数	人口		戸数	人口		戸数	人口	

注 1) 「被害発生状況」には、発生日時、水道施設の名称、被害額等を記入する。また、災害現場写真もファイルで添付する。

注 2) 「復旧対策状況」には、今後の見通しも記入する。

様式27号

商工業関係被害状況等報告書

商工業関係被害状況等報告書														概況 中間 確定		(羽島市)															
災害の種別			災害の発生年月日					年			月			日			時														
災害の発生場所																															
報告の时限			月					日			時			現在			発受信時刻			月			日			時			分		
発信機関														受信機関																	
発信者														受信者																	
区	分	記号	一般被害						共同施設被害		被害計		うち建物被害																		
			建物、施設				製品、商品、仕掛品		件数 ⑦	被害額 ⑧	件数 ⑨	被害額 ⑩	被害棟数 ⑪	浸水建物																	
			全失		その他		件数⑤	被害額⑥						床上⑫	床下⑬																
			件数①	被害額②	件数③	被害額④																									
中小企業者	工業	織維	ア		千円		千円		千円		千円		棟	棟	棟																
		機械金属	イ																												
		木工	ウ																												
		紙	エ																												
		陶磁器	オ																												
		その他	カ																												
	商業者	商業	キ																												
		鉱業	ク																												
		サービス業	ケ																												
		その他	コ																												
	計	サ																													
その他の事業者	工業	織維	シ																												
		機械金属	ス																												
		木工	セ																												
		紙	ソ																												
		陶磁器	タ																												
		その他	チ																												
	商業者	商業	ツ																												
		鉱業	テ																												
		サービス業	ト																												
		その他	ナ																												
	計	ニ																													
	合計	ヌ																													
間接損害額	除雪、排水等の災害対策に要した経費		区分	記号	損害額		主な被害地域	羽島市(地区名)	施設名(種別)	被害程度																					
			中小企業者	ネ																											
			その他事業者	ノ																											
	計	ハ																													
	その他災害の発生により生じた損害額		中小企業者	ヒ																											
			その他事業者	フ																											
計			ヘ																												



様式29号

農業関係被害状況報告書							(概況 中間 確定)		(羽島市)		
災害の種類			災害発生の日時			年 月 日 時					
災害の発生場所											
報告の時限			月 日 時現在		発受信時刻		月 日 時 分				
発信機関			受信機関								
発信者			受信者								
			符 号	①件数	②被害額	備 考					
施 設 等	共同 利用 施設	耕 種 関 係	ア	件	千円						
		畜 産 関 係	イ								
		蚕 糸 関 係	ウ								
		園 芸 関 係	エ								
		そ の 他	オ								
		自 然 牧 野	カ								
		計	キ								
	非共同 利用 施設	耕 種 関 係	ク								
		畜 産 関 係	ケ								
		蚕 糸 関 係	コ								
		園 芸 関 係	サ								
		そ の 他	シ								
		自 然 牧 野	ス								
		計	セ								
地方公共 団体 施設	耕 種 関 係	ソ									
	畜 産 関 係	タ									
	蚕 糸 関 係	チ									
	園 芸 関 係	ツ									
	そ の 他	テ									
	自 然 牧 野	ト									
	計	ナ									
合 計		ニ									
			符 号	①数量	②被害額	冠浸水面積					
		水 陸 稲	ヌ	t	千円	③冠水	④浸水	ha	ha		
		麦 類	ネ	t							
		雑穀、いも、豆類	ノ	t							
		野 菜	ハ	t							





様式31号

樹体被害報告書(概況・中間・確定)

災害の種類					調査年月日			年 月 日 現在		(羽島市)	
種類名			栽培面積	被害面積	被害程度別面積			被害額	被害戸数		備考
					30%未満	30~70%	70%以上		総数	うち30%以上	
果		成園	ha	ha	ha	ha	ha	千円			
		未成園									
		小計									
		成園									
		未成園									
		小計									
		成園									
		未成園									
		小計									
		成園									
		未成園									
		小計									
	成園										
	未成園										
	小計										
	成園										
	未成園										
	小計										
計											
茶樹	成園										
	未成園										
	小計										
合計											

※ 栽培面積は統計数値とする。

様式32号

畜産関係被害状況報告書（概況、中間、確定）

災害の種類		調査年月日	年 月 日現在	羽島市
-------	--	-------	---------	-----

1 飼育作物

作物名	総栽培面積	基準生産量	単価 (t当たり)	基準生産額	被害程度別面積					被害戸数		被害減収量	減収金額
					30%未満	30~50%未満	50~90%未満	90%以上	計	総数	うち30%以上		
牧草	ha	t	千円	千円	ha	ha	ha	ha	ha	戸	戸	t	千円
とうもろこし													
ニューソルゴー													
計													

2 家畜及び畜産物

種類名	死亡・廃棄			傷害・疫病			計	備考	
	被害数量	単価	被害額	被害数量	単価	被害額	被害額		
	頭羽数	円	千円	頭羽数	円	千円	千円		
家畜	乳用牛	成牛（生後1年以上）							
		子牛（生後1年未満）							
		計							
	肉用牛	成牛（生後1年以上）							
		子牛（生後1年未満）							
		計							
	豚	成豚（生後100日以上）							
		子豚（生後100日未満）							
		計							
	採卵鶏	成鶏（フ化後5ヶ月以上）							
		ひな（フ化後5ヶ月未満）							
		計							
	ブロイラー								
	馬								
	めん羊								
	その他								
	計								
畜産物									
合計									

様式33号

蚕糸関係被害状況報告書（概況、中間、確定）

災害の種類	調査年月日	年 月 日 現在
-------	-------	----------

1 桑園

総栽 培面積	被害 面積	被害程度別面積					繭被害 減収量	単価	被害額	被害戸数		冠浸水面積		備考
		30% 未満	30~50 %未満	60~90 %未満	90% 以上	収穫皆 無換算 面積				総数	うち30 %以上	冠水	浸水	
ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	t	円	千円	戸	戸	ha	ha	

2 桑苗

種苗の種類	被害 面積	被害 本数	被害程度別面積				被害戸数	備考
			30% 未満	30~50 %未満	60~90 %未満	90% 以上		
実成苗園	a	本	a	a	a	a	戸	
本苗園								
計								

3 養蚕

災害時における 蚕令	被害戸数	被害数量	減収繭数量	被害額	備考
掃立前	戸	箱	t	千円	
蚕					
繭					
計					

4 桑樹体

未・成園別	全桑園面積	被害面積	被害程度別面積			被害額	被害戸数		備考
			30% 未満	30~70 %未満	70% 以上		総数	うち30 %以上	
成園	ha	ha	ha	ha	ha	千円	戸	戸	
未成園									
計									

注1 被害程度別面積は、次の樹体損・裂傷の程度を基準として記入する。

ア 70%以上とは、樹体が流出、埋没もしくは枯死したもの及び樹体（主・支幹）の裂傷・折損の程度が70%以上のもので、全面改植（換地改植を含む。）を要すると認められるもの。

イ 30%以上70%未満とは、樹体（主・支幹）の裂傷・折損の程度が30%以上70%未満で、かつ、1筆の被害面積が30%以上70%未満のもので樹勢更新又は補植を要すると認められるもの。

ウ 30%未満とは、樹体（主・支幹）の裂傷・折損の程度が30%未満で、かつ、1筆の被害面積が30%未満のもので樹勢更新又は補植を要すると認められるもの。

2 県支部（県事務所）段階で集計の場合は、該当市町村名を記入する。

3 被害額は、被害程度ごとに桑の仕立法別の樹齢別被害面積を測定し、それぞれの面積に樹体評価額と平均被害率（樹体損失率）を乗じて合計する。この場合、樹体評価額は、東海農政局岐阜統計情報事務所の当該年度の「農林畜産業用固定資産評価基準」の育成値を基準として、次のとおり算定する。

(1) 未成園の樹体評価額＝被害時の育成年次の評価額

(2) 成園の樹体評価額＝育成価－{成園としての経過年数×減価償却額}ただし、上式によって算出された額が育成価の100分の20を下回る場合は、育成価の100分の20に相当する額を成園の樹体評価額とする。

4 流出、埋没の場合は、「農業（耕地）関係被害状況等報告書（様式40号）」の中の農地にも該当させること。

5 市町村段階での桑樹体被害状況調査は、別に定める様式（野帳）に基づいて行うこと。

様式34号

水産関係被害状況報告書 (概況  
中間  
確定)

(羽島市)

災害の種別						災害発生の日時						年	月	日	時	
災害の発生場所																
報告の期限						発受信時刻						月	日	時	分	
発信機関						受信機関										
発信者						受信者										
区分	種別	記号	単位 ①	経営 体数②	数量 ③	被害額 ④	区分	種別	記号	単位 ①	経営 体数②	数量 ③	被害額 ④			
施設	漁船	滅失	ア				水産物	養殖場	ソ					千円		
		大破	イ						タ							
		中破	ウ						チ							
		小破	エ						計	ツ						
	漁具		オ				合計	テ								
			カ				建物被害	ト						棟		
			キ				主な被害地域	羽島市 (地区名)	種別	被害程度						
	共同利用施設	ク				数量				被害額						
		ケ														
		コ														
養殖施設		サ														
		シ														
		ス														
	計	セ														

注1 「養殖物」の種別欄には、魚種、成魚、稚魚、種卵に区分して記入する。

2 「単位」の欄には、成魚はトン、稚魚は千尾、種卵は千粒で記入する。

様式 35 号

漁船被害状況報告書（概況・中間・確定）

調査年月日		年 月 日 現在								市町村名							
区 分		滅 失			大 破			中 破			小 破			計		備考	
		経営 体数	隻数	被害額 千円	経営 体数	隻数	被害額 千円	経営 体数	隻数	被害額 千円	経営 体数	隻数	被害額 千円	経営 体数	隻数		単位
無動力船				千円			千円			千円			千円				千円
動力船	5 t 未満																
	5 t 以上																
計																	
うち無動力船、5 t 未満動力船																	

（注） 「滅失」とは全く使用しえないか流出または埋没したもの、「大破」とは被害程度がおおむね 70%以上、「中破」とは 30%以上 70%未満、「小破」とは 30%未満のものをいう。

様式 36 号

漁具被害状況報告書 (概況・中間・確定)

調査年月日	年 月 日 現在						市町村名		計				備考
種類	滅失		大破		中破		小破		経営 体数	数量	単位	被害額	
	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額					
		千円		千円		千円		千円				千円	
計													

- (注) 1 種類の欄には、えり、やな、大網等に区分して記入する。  
 2 「滅失」、「大破」、「中破」及び「小破」の区分については、漁船被害と同様とする。  
 3 「単位」の欄には、数量の基準となる統、件、個、反、張等を記入する。

様式37号

水産業関係共同利用施設被害状況報告書

(概況  
中間  
確定)

調査年月日	年 月 日現在			市町村名	羽 島 市	
事業主体名	施 設 名	数 量	単 位	被 害 額	被 害 程 度	備 考
				千円		
計						

- (注) 1 被害施設の全部について個別に記入する。
- 2 「施設名」の欄には、水産業協同組合の所有する施設を倉庫、加工施設、共同荷さばき所、漁船修理施設、製氷冷凍、冷蔵施設等に区分して記入する。
- 3 被害施設で他表に重複して記入することとなるもの、例えば水産業協同組合所有の養殖施設については、( )書きとし、「施設名」欄に(重複)と付記する。
- 4 「単位」の欄には、数量の基準となる棟、件、個、㎡等を記入する。
- 5 「被害程度」の欄には、滅失、大破、中破及び小破に区分して記入する。この場合において、「滅失」とは全く使用にたえないか流失又は埋没したもの、「大破」とは被害程度がおおむね70%以上、「中破」とは30%以上70%未満、「小破」とは30%未満のものをいう。

様式38号

養殖施設被害状況報告書 (概況  
中間  
確定)

調査年月日		年 月 日 現在						市町村名		羽 島 市				
養殖物の種類	養殖方法	滅 失		大 破		中 破		小 破		計			備考	
		数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	経営 体数	数量	単位		被害額
(例) 鯉 (錦鯉)	(例) 稲田養殖		千円		千円		千円		千円				千円	
	.....													
	.....													
	(小 計)													
計														

- (注) 1 「養殖物」の欄には、にじます、あゆ、鯉 (錦鯉、食用鯉)、うなぎ等に区分して記入する。  
 2 「養殖方法」の欄には、養殖物別の養殖方法、例えば、鯉の場合には、「地中養殖」、「稲田養殖」等に区分して記入する。  
 3 「滅失」、「大破」、「中破」、「小破」の区分については、漁船被害と同様とする。  
 4 「単位」の欄には、数量の基準となる台、箇所、面、本、㎡等を記入する。

様式39号

養殖物被害状況報告書（概況・中間・確定）

被害の種類			調査年月日	年 月 日 現在			市町村名	羽島市						
養殖物の種類	養殖方法	被害程度別経営体数・被害量										単価	被害額	備考
		30%未満		30～50%未満		50～90%未満		90%以上		計				
		経営体数	数量	経営体数	数量	経営体数	数量	経営体数	数量	経営体数	数量			

(注) 1 「養殖物の種類」及び「養殖方法」については、養殖施設被害を参照するほか、「養殖物の種類」の欄には、同一種類であっても単価の著しく異なるもの、例えば鯉の稚魚、食用鯉（成魚）の1年もの、2年もの等に区分して記入する。

2 「数量」の欄には、成魚はkg、稚魚は千尾とする。



林業関係被害状況等報告書

林業関係被害状況報告書 <span style="font-size: 1.2em; vertical-align: middle;">(概況 中間 確定)</span> <span style="float: right;">(羽島市)</span>							
災害の種別		災害発生の日時		年 月 日 時			
災害の発生場所							
報告の時限		月 日 時 現在		発受信時刻			
月 日 時 分		月 日 時 分					
発信機関			受信機関				
発 信 者			受 信 者				
様式	区 分	記号	①数量	②被害額	③備考 (主な内訳)		
6号の8	林産物	木材関係	ア ( ) m <sup>3</sup>	( ) 千円	木 薪 炭 束 kg		
		薪炭関係	イ		わ さ び け kg し い た け kg		
		特産関係	ウ	( )			
		計	エ	( )			
6号の9	林産施設	木材関係	オ カ所				
		薪炭関係	カ		炭 窯 基		
		特産関係	キ		わ さ び 田 a し い た け ほ だ 木 本		
		その他	ク				
		計	ケ	( )			
様式	区 分	記号	被 害 状 況			④被害額	備 考
6号の2	山 地		①箇所	②溪流	③山腹	千円	
		新生崩壊地	コ カ所	km・ha	ha		
		拡大崩壊地	サ				
		新地すべり地	シ				
		拡大すべり地	ス				
計	セ						

様式	区 分		記号	①数 量	②被害額	備 考		
6号の3	治山施設	山 治 山 施 地 設	ソ	カ所	千円			
		そ の 他	タ					
		計	チ					
様式	区 分		記号	①面 積	②数 量	③被害額	備 考	
6、6号の7、5、10	苗畑施設	苗畑、苗木	ツ	( ) ha	( )千本	( )千円		
		施 設	テ		( )カ所	( )		
		計	ト			( )		
	森 林 被 害	ナ	( ) ha		( )			
様式	区 分		記号	①路 線	②箇 所	③延 長	④被 害	備 考
6号の4	公 共	道 路	ニ	路線	カ所	m	千円	
		内 橋	ヌ					内数で記載する。
	単 独	道 路	ネ					
		内 橋	ノ					内数で記載する。
	計	道 路	ハ					
		内 橋	ヒ					内数で記載する。
被 害 額 計			フ	千円				
建 物 被 害			ヘ	棟				
主な被害地域	地 区 名		種 別	被 害 程 度				

(注) 1 市有財産の被害を( )内書きすること。

2 林産物、林産施設は、必要に応じ増欄すること。







様式 45 号

林地災害等報告書（速報）

年 月 日

送信先 \_\_\_\_\_

発信者 \_\_\_\_\_

発生日時			調査年月日			
	郡・市	町村	大字	字	新生・拡大の	
発生場所					別	
面積	溪流 (ha)	山腹 (ha)	被害額			円
人的被害 の有無						
被害対象	人家	公共施設	道路・鉄道		用水	農地
	戸	戸	国道 m	林道 m		
			県道 m	農道 m		
			市町村道 m			
			鉄道 m		m	ha
保安林種				山地危険地の区分		
雨量 (mm)	連続	日最大	時間最大		他所管指定地の有無	
見取り図						
特記事項						



苗木被害報告書 概況  
中間  
確定

月 日現在

植付数量							被害量							備考	
樹種	面積	本数				経営者数	面積	本数				被害率 (B) (A)	被害金額		経営者数
		1年生	2年生	3年生	計(A)			1年生	2年生	3年生	計(B)				
		千本	千本	千本	千本		ha	千本	千本	千本	千本	%	千円		
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
計		( )	( )	( )	( )		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

(注) 1 被害面積は、区域面積とする。  
 2 被害量欄は、上段に総被害量を記入し、下段に30%以上の被害量を ( ) 内書きする。  
 3 計画量欄は、確定報告時にのみ記載する。

苗ほ施設被害状況報告書 概況  
中間  
確定

月 日現在

被害内容	箇所数	被害数量	被害金額	復旧の種類	数量	単価	金額	備考
			千円			円	千円	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
計	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

- (注) 1 被害の内容は、「畑地埋没」、「畑地流失」、「灌水施設損」、「堆肥舎倒壊」等具体的に明記する。  
 2 一つの被害内容ごとに「土砂排除」「跡地整理」等と復旧欄に明記する。  
 3 埋没、流失の数量欄は、面積と耕土と流失と埋没量 (m³) を記載する。  
 4 数量、金額は、上段に総数、金額を記入し、下段に30%以上の被害量を ( ) 内書きする。

様式49号

林産物被害状況報告書 (概況・中間・確定)

( 月 日現在)

災害名 \_\_\_\_\_

(単位：千円)

区分	農 林 業 者										そ の 他								合 計	
	森 林 組 合 同 連 合 会		農 業 協 同 組 合 同 連 合 会		そ の 他 の 任 意 団 体		個 人		計		中 小 企 業 等 協 同 組 合		会 社 人		そ の 他		計			
	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額
木 材	立 木(m³)																			
	素 材(m³)																			
	製 材(m³)																			
	そ の 他																			
	小 計																			
薪 炭	薪炭原木(m³)																			
	木 炭(kg)																			
	薪 (m³)																			
	そ の 他																			
	小 計																			
特 殊 林 産 物	しいたけ(kg)																			
	わさび(kg)																			
	竹(材)(束)																			
	小 計																			
合 計																				
被 災 者 数 等																				

- (注) 1 概況、中間報告時は、被害合計のみ報告する。  
 2 「立木」欄には、立木のうち利用伐期齢以上のものを記入する。  
 3 「数量」欄には、森林組合等の団体にあつては、その組合数、会社及び個人にあつては、その実数を記入する。  
 4 各表の数量は、区分に示された単位で記入する。

様式50号

林産物等被害状況報告書 (概況・中間・確定)

( 月 日現在)

災害名

(単位：千円)

区分	① 農 林 業 者																										計					
	②森林組合・同連合会						農業協同組合・同連合会						その他任意団体						個人													
	全壊		半壊		計		堆積土砂量(m <sup>3</sup> )		全壊		半壊		計		堆積土砂量(m <sup>3</sup> )		全壊		半壊		計		堆積土砂量(m <sup>3</sup> )		全壊		半壊		計		堆積土砂量(m <sup>3</sup> )	
	数	被害額	数	被害額	数	被害額	数	排土費	数	被害額	数	被害額	数	被害額	数	排土費	数	被害額	数	被害額	数	被害額	数	被害額	数	排土費	数	被害額	数	被害額	数	排土費
木	木材倉庫(棟)																															
	貯木場(m <sup>2</sup> )																															
	網場																															
	流送路(km)																															
	加工施設																															
	建物(棟)																															
	機械(点)																															
計																																
集運材施設																																
小計																																
木炭	木炭倉庫(棟)																															
	炭窯(基)																															
	加工施設																															
	建物(棟)																															
	機械(点)																															
計																																
簡易搬送施設																																
小計																																
特殊林産物	特殊林産倉庫(棟)																															
	わさび育成施設(m <sup>2</sup> )																															
	しいたけ育成施設(m <sup>2</sup> )																															
	しいたけほだ木(本)																															
	加工施設																															
建物(棟)																																
機械(点)																																
計																																
小計																																
その他	建物(棟)																															
	機械(点)																															
合計																																
被災者数等																																

- (注) 1 概況、中間報告等は、被害合計のみ報告する。  
 2 別業にて①欄を「その他」として、②欄を「中小企業等協同組合」、「会社、個人」、「その他」に区分し、農林業者以外の報告書も作成する。  
 3 「堆積土砂量」欄には、貯木場及び流送路についても記入する。  
 4 「数量」欄には、森林組合等の団体にあつては、その組合数、会社及び個人にあつては、その実数を記入する。

林野火災被害状況報告書 概況  
中間  
確定

宛先					
発信者	(所属) (氏名)	FAX			
		TEL			
日時	平成	年	月	日	時 分

報 告 内 容	1 出火場所	都道府県		市区郡	町村																								
	2 出火日時	平成	年	月	日 時 分																								
	3 鎮火日時	平成	年	月	日 時 分																								
	4 出火原因																												
	5 被害の状況	(1) 焼損面積																											
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">①所有形態別</th> <th colspan="3">②森林の現況</th> <th rowspan="2">③その他 (保安林、自然公園、 森林国営保険加入の有無等)</th> </tr> <tr> <td>民有林</td> <td>ha</td> <td>天然林</td> <td>人工林</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>国有林</td> <td>ha</td> <td>樹種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>ha</td> <td>林齢</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					①所有形態別		②森林の現況			③その他 (保安林、自然公園、 森林国営保険加入の有無等)	民有林	ha	天然林	人工林	その他	国有林	ha	樹種				その他	ha	林齢			
	①所有形態別		②森林の現況			③その他 (保安林、自然公園、 森林国営保険加入の有無等)																							
民有林	ha	天然林	人工林	その他																									
国有林	ha	樹種																											
その他	ha	林齢																											
	(2) 人的被害 ア 死者 人 理由 イ 負傷者 人 理由 (3) 建物の被害 (4) その他被害 ア 全焼 棟 イ 半焼 棟																												
6 消火活動	(1) 消防署 車両 台、人員 人																												
	(2) 消防団 車両 台、人員 人																												
	(3) 自衛隊 出動要請 月 日 時 分																												
	ア 地上部隊 車両 台、人員 人 駐屯地 イ ヘリコプター 機																												
	(4) その他																												
7 その他参考事項	(1) 報道の状況																												
	(2) その他																												

- (注) 1 報告は速やかに（ファクシミリ送信前に、返信する旨電話連絡）  
 2 報告時点で調査中の項目については、「調査中」とする。  
 3 報告した内容は、その都度記録。

土木施設被害状況報告書

(単位：千円)

土木施設被害状況報告書			(概況 中間 確定)		(羽島市)				
災害の種類				災害発生の日時		年 月 日 時			
災害発生場所									
報告の時限		月 日 時 現在		発受信時刻		月 日 時 分			
発信機関				受信機関					
発信者				受信者					
区分		記号	県工事		市町村工事		計		
			①箇所数	②被害額	③箇所数	④被害額	⑤箇所数	⑥被害額	
一般土木災害	I 公共	河川	ア						
		砂防	イ						
		地すべり	ウ						
		急傾斜	エ						
		道路	オ						
		橋梁	カ						
		下水道	キ						
		計	ク						
	II 単独	河川	ケ						
		砂防	コ						
		地すべり	サ						
		急傾斜	シ						
		道路	ス						
		橋梁	セ						
		下水道	ソ						
		計	タ						
	計	河川	チ						
		砂防	ツ						
		地すべり	テ						
		急傾斜	ト						
		道路	ナ						
		橋梁	ニ						
		下水道	ヌ						
		計	ネ						
合計		ノ							

応急対策その他の状況								
区分	路線名	道路被災		橋梁被災				
		被災地	処置	橋名	地名	橋長幅員	河川名	処置
道路 路 の 状 況	道路被災状況							
	交通の確保措置							
河川 の況								
砂状 防 の況								
そ の 他 の況								
羽 島 市 の 被 災 状 況	地区名	種別	被害程度					
記入上の注意事項								
I 公共欄 市工事、被害額60万円以上のもの。								
II 単独欄 市工事、被害額60万円以上のもの。								

都市施設被害状況報告書

都市施設被害状況報告書 (概況) (羽島市) (中間) (確定)					
災害の種別		災害発生の日時	年	月	日 時
災害発生場所					
報告の時限	月 日 時 現在	発受信時刻	月	日	時 分
発信機関		受信機関			
発信者		受信者			
区 分	記号	① 箇所数	②被害面積又は延長等	③ 被害額	備 考
都市施設	ア			千円	
街 路	イ				
公 園	ウ				
堆積土砂排除事業	エ				
区 画 整 理	街 路	オ			
	公 園	カ			
	水 路	キ			
街 路 樹	ク				
合 計	ケ				
主 な 被 害 地 域	地 区 名	種 別	被 害 程 度		

様式54号

教育・文化関係被害状況等報告書

(1面)

教育・文化関係被害状況報告書										(概況 中間 確定)		(羽島市)	
災害の種別								災害発生日時		年 月 日 時			
災害の発生場所													
報告の時限				日 時 現在		発受信時刻		月 日 時 分					
発信機関								受信機関					
発信者								受信者					
区分			記号	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	計		
被害施設数 (学校等数)			ア	カ所									
建 物	要 新 築	全 壊	棟 数	イ	棟								
			金 額	ウ	千円								
		半 壊	棟 数	エ	棟								
			金 額	オ	千円								
	要 補 修	棟 数	カ	棟									
		金 額	キ	千円									
	計	棟 数	ク	棟									
		金 額	ケ	千円									
	浸 水	棟 数	コ	棟									
		金 額	サ	千円									
土 地	件 数	シ	件										
	金 額	ス	千円										

区 分		記号	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	計
工 作 物	件 数	セ	件							
	金 額	ソ	千円							
設 備	件 数	タ	件							
	金 額	チ	千円							
そ の 他 財 産	件 数	ツ	件							
	金 額	テ	千円							
そ の 他	件 数	ト	件							
	金 額	ナ	千円							
被 害 額 合 計			ニ	千円						
主 な 被 害 地 域	地 区 名		学 校 名		種 別		被 害 程 度			

- 1 区分欄の記入順序は、地域防災計画の調査報告の要領の順序により記入する。
- 2 全壊、半壊、要補修等被害の判定の基準は、地域防災計画の調査報告の要領を参照すること。

市有財産被害状況報告書

市有財産被害状況報告書 <span style="font-size: 1.2em;">(概況 中間 確定)</span> <span style="float: right;">(羽島市)</span>													
災害の種別					災害発生日時		年 月 日 時						
機関施設名称													
報告の時限		月 日 時 現在			発受信時刻		月 日 時 分						
発信機関					受信機関								
発 信 者					受 信 者								
区 分		記号	単位	①数量	②被害額	区 分		記号	単位	①数量	②被害額		
公 舎	全壊（焼）	ア	棟			そ の 他 建 物	全壊（焼）	ソ	棟				
	流失	イ	棟				流失	タ	棟				
	半壊（焼）	ウ	棟				半壊（焼）	チ	棟				
	浸 水	床上	エ	棟				浸 水	床上	ツ	棟		
		床下	オ	棟					床下	テ	棟		
	一部破損	カ	棟				一部破損	ト	棟				
	小計	キ	棟				小計	ナ	棟				
市 庁 舎	全壊（焼）	ク	戸			敷 地	流失	ニ	・				
	流失	ケ	戸				その他	ヌ	カ所				
	半壊（焼）	コ	戸			そ の 他	財 産	ネ	件				
	浸 水	床上	サ	戸				物 品	ノ	件			
		床下	シ	戸				計	ハ				
	一部破損	ス	戸			被害施設数	ヒ	施設					
	小計	セ	戸										
主 な 被 害 施 設	施 設 名		被 害 程 度										

様式 56 号

市有財産被害調査票

施設名				被災地	
被害、施設、設備名		数量	単価	金額	概要
施設被害			円	円	
設備被害					
物品被害					
その他					



総合被害状況調

(金額単位：千円)

災害総合被害 (概況中間確定)										(羽島市)										
発生日時			月日時分			市災害対策本部設置等			月日時分設置、月日時分散											
集計時限			月日時現在			災害救助法適用市町村														
災害発地域																				
被害区分			資 料			数 量			被害額											
住家等一般	り災総数	棟数	ケ	の	①	棟	△	△	△	△	△									
		世帯	ケ	の	②	世帯	△	△	△	△	△									
		人員	ケ	の	③	人	△	△	△	△	△									
		死者	ア			人	△	△	△	△	△									
		行方不明	イ			人	△	△	△	△	△									
	人命	重傷	ウ			人	△	△	△	△	△									
		軽傷	エ			人	△	△	△	△	△									
		全壊(焼)	オ	の	①	棟	△	△	△	△	△									
		世帯	オ	の	②	世帯	△	△	△	△	△									
		人員	オ	の	③	人	△	△	△	△	△									
	住	流失	カ	の	①	棟	△	△	△	△	△									
		世帯	カ	の	②	世帯	△	△	△	△	△									
		人員	カ	の	③	人	△	△	△	△	△									
		半壊(焼)	キ	の	①	棟	△	△	△	△	△									
		世帯	キ	の	②	世帯	△	△	△	△	△									
住家	床上浸水	ク	の	①	棟	△	△	△	△	△										
	世帯	ク	の	②	世帯	△	△	△	△	△										
	人員	ク	の	③	人	△	△	△	△	△										
	床下浸水	コ	の	①	棟	△	△	△	△	△										
	世帯	コ	の	②	世帯	△	△	△	△	△										
住家	一部破損	サ	の	①	棟	△	△	△	△	△										
	世帯	サ	の	②	世帯	△	△	△	△	△										
	人員	サ	の	③	人	△	△	△	△	△										
	非住家	ス	の①+セの①	棟	△	△	△	△	△	△										
	棟数	ス	の①+セの①	棟	△	△	△	△	△	△										
社会福祉施設	施設数	シ	の	⑤	施設	△	△	△	△	△										
	被害額	サ	の	⑩		△	△	△	△	△										
	うち建物	キ	の	⑨	棟	△	△	△	△	△										
医療・衛生施設	施設数	ホ	の	①	施設	△	△	△	△	△										
	被害額	ホ	の	③		△	△	△	△	△										
	うち建物	ホ	の	②	棟	△	△	△	△	△										
商工業関係	件数	ヌ	の	⑨	件	△	△	△	△	△										
	被害額	ヌ	の	⑩		△	△	△	△	△										
	うち建物	ヌ	の	⑪	棟	△	△	△	△	△										
観光施設	件数	エ	の	⑬	件	△	△	△	△	△										
	被害額	エ	の	⑭		△	△	△	△	△										
	うち建物	エ	の	⑮	棟	△	△	△	△	△										
農業	施設等	共同利用	キ	の	①②	箇所	△	△	△	△	△									
		非共同利用	セ	の	①②	箇所	△	△	△	△	△									
		地方公共団体	ナ	の	①②	箇所	△	△	△	△	△									
	農作物	農作物	メ	の	②		△	△	△	△	△									
		樹体	ヨ	の	②		△	△	△	△	△									
		家畜等	レ	の	②		△	△	△	△	△									
		在庫品	ロ	の	②		△	△	△	△	△									
	冠浸水	ワ	の	③④	ha	△	△	△	△	△										
	水産施設										セ	の	③④	箇所	△	△	△	△	△	△
	水産物										ツ	の	④		△	△	△	△	△	△
耕地	農地	公共	オ	の	①②	(ha)箇所	△	△	△	△	△									
		単独	オ	の	③④	(ha)箇所	△	△	△	△	△									
	施設	公共	ス	の	②		△	△	△	△	△									
単独	ス	の	④		△	△	△	△	△	△										
代行	ス	の	⑥		△	△	△	△	△	△										
被害額計	ス	の	⑥		△	△	△	△	△	△										
うち建物	5	の	6	の	ト	棟	△	△	△	△										
林産物										エ	の	②		△	△	△	△	△		
林産施設										ケ	の	②		△	△	△	△	△		
山地										セ	の	①④	箇所	△	△	△	△	△		
治山施設										チ	の	①②	箇所	△	△	△	△	△		
苗畑施設										ト	の	③		△	△	△	△	△		
森林被害										ナ	の	①③	ha	△	△	△	△	△		
林道										ハ	の	②④	箇所	△	△	△	△	△		
建物被害										ヘ			棟	△	△	△	△	△		
被害額計										フ				△	△	△	△	△		
土木関係	河川	公共	ア	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△									
		単独	ケ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△									
	砂防	公共	イ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△									
		単独	コ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△									
	地すべり	公共	ウ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△									
単独		サ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
急傾斜	公共	エ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
	単独	シ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
道路	公共	オ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
	単独	ス	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
橋梁	公共	カ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
	単独	セ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
下水道	公共	キ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
	単独	ソ	の	⑤⑥	箇所	△	△	△	△	△										
都市施設災害										ケ	の	①③	箇所	△	△	△	△	△		
被害額計														△	△	△	△	△		
教育・文化関係										ア	の	計	施設	△	△	△	△	△		
被害額										ニ	の	計		△	△	△	△	△		
うち建物										ク	の	計+コの計	棟	△	△	△	△	△		
被害件数										ヒ	の	①	件	△	△	△	△	△		
被害額										ハ	の	②		△	△	△	△	△		
うち市庁舎										ク	の	①	戸	△	△	△	△	△		
全壊(焼)										ケ	の	①	戸	△	△	△	△	△		
流失										ケ	の	①	戸	△	△	△	△	△		
半壊(焼)										コ	の	①	戸	△	△	△	△	△		
床上浸水										サ	の	①	戸	△	△	△	△	△		
床下浸水										シ	の	①	戸	△	△	△	△	△		
一部破損										ス	の	①	戸	△	△	△	△	△		
建物被害										(セの①)+(ナの①)			棟	△	△	△	△	△		
交通不通													箇所	△	△	△	△	△		
鉄道被害													箇所	△	△	△	△	△		
通信被害													回線	△	△	△	△	△		
船舶被害													隻	△	△	△	△	△		
電力被害													世帯	△	△	△	△	△		
被害額合計														△	△	△	△	△		

被害状況速報  
災害確定報告

法定被害状況報告書

市町村		羽島市		区分			被害		区分			被害			
災害名 (報告番号) 確定年月日	(災害名) (第報) 月日時確定 (月日現在)		田	流出・埋没	ha	公立文教施設	千円	<div style="position: absolute; top: 50%; left: 50%; transform: translate(-50%, -50%); opacity: 0.5;"> </div>	農林水産業施設	千円	公共土木施設	千円	その他公共施設	千円	
			畑	流出・埋没	ha	小計	千円		公共施設被害市町村数	団体					
報告者名	区分		被害		文教施設	箇所	農産被害		千円	林産被害	千円	畜産被害	千円	水産被害	千円
					病院	箇所			商工被害		千円				
人的被害	死者	人	その他	河道	箇所	その他	その他		千円	備考	災害発生場所 災害発生年月日 災害の概況 消防機関の活動状況 その他(避難の勧告、指示の状況)				
		行方不明者		人	河川		箇所		消防職員出動延人数			人			
	負傷者	重傷		人	港灣		箇所		被 害 総 額			千円	消防団員出動延人数	人	
		軽傷		人	砂防		箇所		ブロック塀等			箇所			
	全壊	棟		鉄道不通	箇所		水道						戸		
		世帯			箇所				電気			戸			
	半壊	棟		被害船舶	隻		ガス						戸		
		世帯		水道	戸										
	一部半壊	棟		電話	回線		ガ		戸						
		世帯		電	戸										
	床上浸水	棟		気	戸		ブ	戸							
世帯		ガ	戸												
床下浸水	棟	ス	戸	ロ	戸										
	世帯	ス	戸												
非住家	棟	ブロック塀等	箇所	リ	世帯										
	公共建物	棟	り			災者数	人								
		その他						棟	火災発生	建物	件				
棟	危険物		件	その他	件										



様式 61 号

即時報告（災害即報）

発 生 日 時		月 日 時 分		発 生 場 所		
報 告 の 時 限		日 時現在		発 受 信 時 刻		日 時 分
発 信 機 関 ( 者 )		( )		発 信 機 関 ( 者 )		( )
区 分		記号	被害状況	<u>記 事</u>		
人 命	死 者	ア	人			
	行 方 不 明 者	イ	人			
	重 傷 者	ウ	人			
	軽 傷 者	エ	人			
住 家	全 壊 ( 流 失 )	オ	戸			
	半 壊	カ	戸			
	一 部 破 損	キ	戸			
	床 上 浸 水	ク	戸			
	床 下 浸 水	ケ	戸			
道 路 不 通	路 線 名	コ				
	箇 所 名	サ				
避 難 状 況	地 区 名	シ				
	世 帯 数	ス	世帯			
	人 員	セ	人			
	避 難 先	ソ				
	自主・勧告・指示 の 別	タ	自主・勧告・指 示			
応 急 活 動	災 害 対 策 本 部	チ	時 分設置			
	消 防 職 団 員	ツ	職員 人 団員 人			
	そ の 他	テ				

(注) 死者、行方不明者について、住所、氏名、年齢、職業等がわかっている場合は、報告すること。

様式 62 号

災害状況速報、中間調査速報、確定（詳細）調査報告

都道府県				区 分		被 害	
災害名	報告番号	災害名		田	流出・埋没	ha	
		第 報			冠水	ha	
報告者名				畑	流出・埋没	ha	
		( 月 日現在)			冠水	ha	
区分		被害		文教施設		箇所	
				病院		箇所	
				道路		箇所	
				橋りょう		箇所	
				河川		箇所	
				港湾		箇所	
				砂防		箇所	
				清掃施設		箇所	
				崖くずれ		箇所	
				鉄道不通		箇所	
				被害船舶		隻	
				水道		戸	
				電話		回線	
				電気		戸	
				ガス		戸	
				ブロック塀等		箇所	
				り災世帯数		世帯	
				り災者数		人	
				火 災 発 生	建物	件	
					危険物	件	
					その他	件	
人的被害	死者		人				
	行方不明者		人				
	負傷者	重傷	人				
軽傷		人					
住家被害	全壊		棟				
			世帯				
			人				
	半壊		棟				
			世帯				
			人				
	一部半壊		棟				
			世帯				
			人				
	床上浸水		棟				
			世帯				
			人				
床下浸水		棟					
		世帯					
		人					
非住家	公共建物	棟					
	その他	棟					

世帯構成員別被害状況

			羽 島 市			
区 分			全 壊 (焼)	流 失	半 壊 (焼)	床上浸水
世 帯 構 成 員 別 世 帯 数	1	人 世 帯	世帯	世帯	世帯	世帯
	2	人 世 帯				
	3	人 世 帯				
	4	人 世 帯				
	5	人 世 帯				
	6	人 世 帯				
	7	人 世 帯				
	8	人 世 帯				
	9	人 世 帯				
	10	人 世 帯				
	11	人 世 帯				
	12	人 世 帯				
	13	人 世 帯				
	14	人 世 帯				
	15	人 世 帯				
	○	人 世 帯				
	○	人 世 帯				
	○	人 世 帯				
	○	人 世 帯				
○	人 世 帯					
○	人 世 帯					
計						
構 成 内 訳	大	人	男	人	人	人
		女				
	小	人	男			
		女				
見 生 童 徒	小	学 生	人	人	人	人
	中	学 生				

## 罹災証明書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏名	続柄	年齢

罹災原因	年 月 日の による
------	------------

被災住家 <sup>※</sup> の 所在地	
住家 <sup>※</sup> の被害の 程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)
浸水区分	

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物  
のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

住家以外の被害	
---------	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

羽島市長

(記載例)

(整理番号)

## 罹災証明書

世帯主住所	〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号		
世帯主氏名	〇山 〇男		
世帯構成員	氏名	続柄	年齢
	〇山 〇男	世帯主	〇〇
	〇山 〇子	妻	〇〇
	〇山 〇朗	子	〇〇

罹災原因	〇〇年〇〇月〇〇日の 〇〇豪雨 による
------	---------------------

被災住家 <sup>※</sup> の所在地	〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
住家 <sup>※</sup> の被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input checked="" type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)
浸水区分	床上浸水

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

住家以外の被害	土地の一部流出、車1台浸水
---------	---------------

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

〇〇市町村長

住宅総合災害対策報告書

区 分		記号	(減失戸数) ①全失戸数	② 半失戸数	③ 床上浸水 戸 数	④ 一部破損 戸 数	⑤ 備 考
被害状況	災害救助基準	ア					
	公営住宅基準	イ					
災害救助	仮設住宅建設	ウ					
	住宅応急修理	エ					
	障害物除去	オ					
	計	カ					
公営住宅	災害公営住宅建設	キ					
	一般公営住宅建設	ク					
	既設公営住宅復旧	ケ					
	計	コ					
住宅 融 資	住宅金融公庫融資	災害復興住宅建設 補修資金	サ				
		一般個人住宅災害 特別資金	シ				
		小 計	ス				
	低所得世帯融資	世帯更生資金	セ				
		母子福祉資金	ソ				
		小 計	タ				
計	チ						
既存施設収容	既存公営住宅入居	ツ					空家 戸
	社会福祉施設収容	テ					
	計	ト					
合 計		ナ					

- (注) 1 被害状況には、公営住宅の被害があるときは（ ）内書きする。  
 2 被害状況の災害救助基準は、住家等一般被害状況の戸数により又公営住宅基準は、「6 災害公営住宅の建設及び入居」による基準によって調査した戸数（例アパートは1世帯1戸等）を記載する。  
 3 各対策については、建設、補修等の予定計画数を該当する被害区分欄に記載する。  
 4 災害公営住宅と一般公営住宅あるいは災害復興住宅建設補修資金と一般個人住宅災害特別資金との区分が明確でないものについては{ }として一括記載する。  
 5 社会福祉施設収容者については、備考欄に施設名（予定）を記載する。  
 6 本報告は、災害発生後5日以内に報告する。なお、とりあえず電話によって報告するときは次の順序による。  
 1 ア、イ、ウ  
 2 ア、イ、エ  
 3 - - -  
 7 本報告書提出時に次の書類を添えて提出するようにするものとする。  
 応急仮設住宅入居該当世帯調（地図添付）  
 住宅応急修理該当世帯調（地図添付）  
 障害物除去該当世帯調

応急仮設住宅入居該当世帯調

								羽 島 市		
番 号	り 台 番	災 帳 号	世 帯 主 氏 名	職 業	住 所	家 族 人 員			生 活 程 度	摘 要
						人 員 数	同 左 可 働 者	中 者		
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

- (注) 1 本調は、住宅対策報告書に添えて（更に本調に地図を付する。）提出する。  
 2 番号は優先順位を記載し、補欠は補欠1、2とする。  
 3 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。  
 4 身体障害世帯、母子世帯等特殊世帯にあつては摘要欄に記載する。

住宅応急修理該当世帯調

羽 島 市										
番号	り災台帳番号	氏 名	職業	住 所	家族人員		生活程度	被害程度	修理予定箇所	備 考
					人員数	同左中可働者				
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

- (注) 1 本調は、住宅対策報告書に添えて（更に本調に地図を付する。）提出する。  
 2 番号は、優先順位を記載し、補欠は補欠1、2とする。  
 3 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。  
 4 被害程度は、半壊、半焼、半流失に区分して記載する。  
 5 修理箇所はできるだけ具体的に記載する。  
 6 身体障害世帯、母子世帯等特殊世帯にあつては、備考欄に記載する。

障 害 物 除 去 該 当 世 帯 調

羽 島 市										
番号	り災台帳番号	氏 名	職 業	住 所	家族人員		生活程度	被害程度	障害物の状況	備 考
					人員数	同左中可働者				
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

- (注) 1 本調は、住宅対策報告書に添えて提出する。  
 2 番号は、優先順位を記載し、補欠は補欠1、2とする。  
 3 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。  
 4 被害程度は、半壊、床上浸水に区分して記載する。  
 5 障害物の状況は、できるだけ具体的に記載する。  
 6 身体障害世帯、母子世帯等特殊世帯にあつては、備考欄に記載する。

医薬品等調達要請書

(別紙1)

医薬品等調達要請書

第 号

年 月 日

発信時刻 午前・午後 時 分

岐阜県災害対策本部長様

羽島市災害対策本部長

医薬品等の調達を下記のとおり申請する。

記

1 医薬品等を必要とする病院等

- (1) 名称
- (2) 所在地
- (3) 代表者

2 必要とする医薬品等

品 名	規 格 等	数 量	備 考

3 輸送方法等

- (1) 場 所
- (2) 輸送方法
- (3) 受 領 者

ア 所属

イ 職名

ウ 氏名

様式70号

医療救護班出動編成表

医療救護班出動報告書						
医療救護班名					医療救護班所属	
職	名	氏名	住所	区分	日時	
班長	医師			地区	自	月 日
					至	月 日
				地区	自	月 日
					至	月 日
				地区	自	月 日
					至	月 日
				解散日時		月 日
						月 日
				摘要	(使用車両の所属等)	
計		名				

- (注) 1 本報告書は医療救護班ごとに出動単位に作成する。  
 2 班員の一部が途中で引き揚げあるいは参加したときは、摘要欄にその旨記載する。  
 3 従事（出動）を命じた担当者等が、適宜空白箇所に従事した事実の証明を行うものとする。  
 4 本報告書は、経費請求時に添えて提出する。

様式70号

医療救護班出動報告書

医療救護班出動報告書						
医療救護班名					医療救護班所属	
職	名	氏名	住所	区分	日時	
班長	医師			地区	自	月 日
					至	月 日
				地区	自	月 日
					至	月 日
				地区	自	月 日
					至	月 日
				解散日時		月 日
						月 日
			摘要	(使用車両の所属等)		
計		名				

- (注) 1 本報告書は医療救護班ごとに出動単位に作成する。
- 2 班員の一部が途中で引き揚げあるいは参加したときは、摘要欄にその旨記載する。
- 3 従事（出動）を命じた担当者等が、適宜空白箇所に従事した事実の証明を行うものとする。
- 4 本報告書は、経費請求時に添えて提出する。

被災教科書報告書

区分		学校名					
教科	学年	発行所名	教科書 記号番号	教科書名	冊数	単価	金額
計							

- (注) (1) 区分欄は、次の二つに分けて作成する。
- (イ) 適用被災 災害救助法による支給対象者分
  - (ロ) 不適用 災害救助法適用地域ではあるが、住家の被害が適用基準に達しないもの及び災害救助法が適用にならなかった市町村分、いわゆる私費負担分
- (2) 本報告書は、学校教育班から市災害対策本部へ、市災害対策本部から県支部へ（3部）提出するものとする。

様式72号

救助実施記録日計票

救助 の 種 類	避	炊	水	救出	救 助 実 施 記 録 票		
	修理	学	遺	遺			
	障						
責任者                      班    氏名                                      ⑩ 地区責任者                           氏名                                      ⑩							
No. _____ ( 月 日 時 分)							
員 数 (世帯)							
品目 (数量・金額)							
受 入 先							
払 出 先							
場 所							
方 法							
記 事							

- (注) (1) 各救助の種類ごとに一葉作成する。
- (2) 記録票欄外の「No.欄」には、記録票作成ごとに一連番号を付するものとし、前回分を訂正する必要が生じた場合、例えば、No.10の次にNo.5の分を訂正する場合には、No.11 (No.5 訂正) と記載し、前回分No.5の記録票には朱で×印を付し、(No.11に訂正済) とし、棄却することなくそのままナンバー順に綴っておくこと。
- なお、救助の実施種類が多い場合には、救助の種類ごとに一連番号を付し、ナンバー順に綴ってよい。
- (3) 記録票欄外の「救助の種類」欄の該当の救助名を○でかこみ、欄内該当欄に必要最少限度の事項を記入すること。
- (4) 機械器具等が無償で借上げた場合についても記録票を作成すること。
- (5) 災害救助基金より放出した場合についても同様とすること。
- (6) 被服寝具その他生活必需品の給与等で、県調達分と市町村調達分の双方があるときは、それぞれ別個に記録票を作成すること。

救助の種目別物資受払状況

							羽 島 市		
救助の種目別	年 月 日	品 名	単位 呼称	摘 要	受	払	残	備 考	
避 難 所 用	年 月 日 月 日 計								
炊き出しその他による食品給与用 給水機械器具燃料 浄水用薬品資材 被服寝具等									

- (注) (1) 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
- (2) 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。
- (3) 各救助の種目別最終行欄に、受払残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。  
 なお、物品等において県からの受入分及び市町村調達分がある場合にはそれぞれの別に受、払、残の計及び金額を明らかにしておくこと。
- (4) 救護班による場合には救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。  
 なお「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入すること。

様式74号

避難所設置及び収容状況

								羽 島 市	
避難所の 名 称	種 別	開 設 期 日	実人員	延人員	物品使用状況		実支出額	備考	
					品 名	数 量			
		月 日～ 月 日	人	人			円		
計									

- (注) (1) 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。  
 (2) 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。  
 (3) 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。



様式76号

災害救助用食糧（米穀・乾パン）緊急引渡申請書

年 月 日

岐 阜 県 知 事 様

羽島市長

被災者及び災害救助従事者に対する炊き出し給食を実施する必要がありますので、下記のとおり、災害救助用食糧の引渡しを受けたく申請します。

記

1. 災害件名
2. 災害概況
3. 給食期間                    年    月    日から                    年    月    日まで
4. 申請数量    米穀（精米）                    kg  
                  乾パン    箱（1箱128袋入）    袋（1袋115g入り）  
                  （内訳）  
                  別紙のとおり
5. 引渡希望場所  
    住 所  
    名 称  
    （主要道路から現地へわかりやすい地図を添付すること）

(別紙)

(1) 米穀 (精米)

区 分	ア 対象人員	イ 1人当り の食回数	ウ 給食延人数 (ア×イ)	エ 1人1食当 り給食数量	オ 計 (ウ×エ)	備 考
被災者用		食		0.2kg	kg	(対象戸数)
災害救助 従事者用		食		0.3kg	kg	(災害救助従 事者内訳)
計					kg	

(2) 乾パン

区 分	ア 対象 人員	イ 1人当り の食回数	ウ 給食延人 数(ア×イ)	エ 1人食当 り給食数	オ 計 (ウ×エ)	申請数量		備 考
						オ 1箱 128袋	128袋入	
被災者用		食		1袋 (115g)	袋			(対象戸数)
災害救助 従事者用		食		1袋 (115g)	袋			(災害救助従 事者内訳)
計				1袋 (115g)	袋		箱 袋	

(注) 1. 乾パンの申請数量は、箱数に換算した後、残り袋数も記入すること。

2. 災害救助従事者の内訳は、市町村吏員（消防吏員を含む）、消防団員、青年団員、婦人会員等それぞれの人員を記入のこと。

炊き出し給与状況

															羽 島 市			
炊き出し 場の名称	月 日			月 日			月 日			月 日			月 日			合 計	実支出額	備 考
	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕			
																	円	
計																		

(注) (1) 「備考」欄には、給食内容を記入すること。

様式78号

炊き出し協力者、奉仕者名簿

羽 島 市					
年 月 日	炊き出し 場 所	協力、奉仕者代表者名	人 数	時 間	備 考
(記載例) 40. 9. 11	〇〇〇〇	〇〇婦人会〇〇〇〇外	28	8～17	

(注) 記載例に準じて記載すること。

飲料水の供給簿

羽 島 市

供給 月日	対象 人員	給 水 用 機 械 器 具							実支出額	備 考
		名称	借 上		修 繕			燃料費		
			数量	所有者	金額	修 月	繕 日			
	人			円	月	日	円	円	円	
計										

- (注) 1 給水用機械器具は、借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。
- 2 「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。





物資の給与状況

													羽 島 市	
住家被害程度区分	世帯主氏名	基礎となつた世帯構成人員	給与月日	物資給与の品名									実支出額	備考
				布団	毛布	作業衣						なべ		
計	全壊	世帯												
	半壊	世帯												
災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ない。 年 月 日 給与責任者 氏名 <span style="float: right;">㊟</span>														

- (注) (1) 住家の被害程度に、全壊（焼）、流失又は半壊、床上浸水の別を記入すること。  
 (2) 受領年月日に、その世帯に対して最後に給与された物資の受領年月日を記入すること。  
 (3) 物資の給与の品名欄に記入すること。

応急仮設住宅入居者台帳

									羽 島 市		
応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工年月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
		人					月日	月日	月日	円	
計	世帯										

- (注) (1) 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした図面を作成し添付すること。
- (2) 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めた人員数を記入すること。
- (3) 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
- (4) 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
- (5) 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有、無償の別も明らかにすること。
- (6) 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

災害救助法による応急仮設住宅入居誓約書

年 月 日発生の 災害により災害救助法に基づき設置された応急仮設住宅に入居のうえは、次の事項を厳守して、当該住宅の維持、保全に最善の注意を払うことを誓約いたします。

年 月 日

入居者(世帯主)住所  
氏名 ④  
誓約立会人( )住所  
氏名 ④

様

記

誓約事項

- 1 入居期間は、入居の日から2カ年以内( 年 月 日まで)とする。
- 2 入居後においては、当該住宅の様態替え(建増し、改築等)は一切これをしないこと。  
ただし、やむを得ぬ理由により市長の許可を得て様態替えをした場合は、これに基づく当該財産権の主張は、一切しないこと。
- 3 入居後において当該住宅以外の居宅を得たときは、直ちに退去すること。
- 4 入居したうえは、当該仮設住宅についての不服を申しないこと。
- 5 仮設住宅の転貸又は世帯員以外の者の同居はしないこと。
- 6 修理義務箇所を生じたときは、当事者の責任において市長と連絡のうえ実施すること。
- 7 入居資格をなくしたときまたは退去を命ぜられたときは、通知を受けた日または事由の発生した日から30日以内に無条件で退去すること。
- 8 その他指示されたすべての事項は遵守すること。





様式87号

医療救護班医薬品衛生材料使用記録

※別紙を添付すること

医療救護班名				担当医師 班長名										④	
品名	単位 呼称	単価 (円)	受入先 ・ 受	払										残	備考 (円)
				日	日	日	日	日	日	日	日	日	計		
計 残品は病院に返品。購入品も病院より業者払 使用額計 円															

- (注) 1 備考欄に使用数量に見合う金額を記載する。  
 2 本記録の控は、経費請求時に添えて提出する。  
 3 その時に記録できない部分は事後に整理する。

様式87号

医療品等消耗品器材使用簿

救護所所在地：

救護班名：

班長氏名：

使用年月日	使用医療品衛生材料名	使用量		購入価格		備考
		単位	数量	単価	金額	

様式88号

病院診療所医療実施状況

羽島市

診療機関名	患者氏名	診療期間 月 日	病 名	診療区分		診療報酬点数		金 額 円	備 考
				入院	通院	入 院 点	通 院 点		
計〇〇機関	(延9人)人 4			2	2	6,434	1,333	77,670	

(注) 「診療区分」欄は、該当欄に○印を記入すること。



被災者救出状況記録簿

羽 島 市											
年 月 日	救出 人員	救 出 用 機 械 器 具								実支 出額	備 考
		名称	借 上 費			修 繕 費			燃料費		
			数量	所有者(管 理人) 氏名	金額	修 繕 月 日	修繕費	故障の概要			
月 日	人			円	月 日	円		円	円		
計											

- (注) (1) 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
- (2) 借上費については、有償無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみその借上費を「金額」欄に記入すること。
- (3) 「故障の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。







様式94号

医療救護活動報告書

医療救護班名				班長医師 氏名			
月日	市町村名	医療活動 場	患者数	措置の概要	遺体 検案数	経費	備考

- (注) 1 患者数欄には、男女別患者数を記入すること。  
2 「備考」欄には、班の編成、活動期間を記入すること。

様式 95 号

遺 体 処 理 表

災 害 遺 体 番 号		第 号
死 亡 者	氏 名	
	住 所	
	死 亡 ・ 発 見 年 月 日	
	死 亡 原 因 ・ 発 見 場 所	
引 取 人	氏 名	
	住 所	
	死 亡 者 と の 関 係	
	引 取 年 月 日	年 月 日
遺 留 品	処 理 番 号	第 号
	保 管 所	
備考 (身元不明遺体の場合は、遺体の特徴等を詳細に記入する)		
遺 体 収 容 所		



埋 火 葬 台 帳

										羽 島 市
死 亡 年月日	埋火葬 年月日	死 亡 者		埋火葬を 行なった者		埋 火 葬 費				備考
		氏 名	年 令	死亡者との 関係	氏 名	棺(付属品 を含む)	埋火葬料	骨箱	計	
計		人								

- (注) (1) 埋火葬を行った者が市長のときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入しておくこと。  
 (2) 市長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨を「備考」欄に明らかにしておくこと。  
 (3) 埋火葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入しておくこと。

災害防疫経費所要額調

事項	区分	所要経費			備考
		員数	単価	金額	
1) 予防委員諸費	委員手当	延 人	円	円	実人員 人
	委員旅費				実人員 人
2) 清潔消毒方法諸費	清潔方法				
	消毒方法				
3) 予防給治諸費	雇上費				
	旅費				
	物件費				
	診療委託費				
4) 伝染病隔離病舎諸費	雇上費				
	患者諸費				
	医療費				
	検査費				
	消毒費				
	給食費				
	患者輸送費				
	入院費				
	管理費				
建物修理費					
5) 委託入院費		延 人	円	円	実人員 人
6) 臨時隔離病舎諸費	雇上費	延 人			収容実人員 人
	患者諸費				収容延人数 人
	医療費				職種別人員
	検査費				雇上日数
	消毒費				
	給食費				
	患者輸送費				
	管理費				
7) 予防給治従事者の手当等諸費	特殊勤務手当	延 人			実人員 人
	療治料、弔祭料				
8) 交通遮断、隔離等諸費	交通遮断、隔離生活補給費	延 人			実人員 人
9) 伝染病貧民患者及び死者等諸費	生活補給費				実人員 人
	死体消毒費				実施件数 件
	埋火葬費				実施件数 件
10) ねずみ族昆虫駆除費					実施件数 戸
					実施地域
11) 家用水供給費			円	円	対象実人員 人
					給水日数 日
12) 法第19条の2 手当金					
13) 予防事務費					
14) 設備整備費					設備名 台数 理由
計					

災害防疫業務完了報告書

1	災害発生年月日
2	災害の原因
3	被害の概要
4	防疫措置の概要
	(1) 災害防疫本部の活動（防疫実施の方針及び主要作業日程を含む）
	(2) 災害防疫活動
	(ア) 予防宣伝 (イ) 調査指導 (ウ) 検病調査 (エ) 患者処理 (オ) 飲料
	水の確保及び井戸の消毒 (カ) 消毒方法 (キ) ねずみ族昆虫駆除 (ク) 避難
	所の防疫指導 (ケ) し尿処理の指導 (コ) 泥土、堆積物の処理及び清潔方法
	(サ) その他特記すべき事項
5	伝染病の発生状況
6	予防接種
7	伝染病院隔離病舎等の被害状況
8	災害防疫所要額
	(1) 防疫作業費
	(2) 伝染病院隔離病舎等災害復旧費

環 境 大 臣 様

羽島市長 印

廃棄物処理施設等被害状況の報告について

標記のことについて、 年 月 日の（災害名）により下記のとおり被害を受けたので報告します。

記

1 災害の概要

〔具体的に記入すること。特に暴風、豪雨、洪水による被害の場合は降雨量（1時間最大雨量、24時間最大雨量）を必ず記入すること。〕

2 全般的被害状況

地 区 名	人 的 被 害			住 家 の 被 害					備 考
	死者	行方不明	負傷者	全壊	流失	半壊	床上浸水	床下浸水	
	人	人	人	戸	戸	戸	戸	戸	

3 廃棄物処理施設等の被害状況

(1) 被害の概要

(具体的に記入すること。)

(2) 設置主体名

(3) 施 設 名

(4) 処 理 方 式

- (5) 規 模 k1/日
- (6) 被 害 額 円
- (7) 復旧見込額 円
- (8) 建設年度 年度 ～ 年度
- (9) 建設に要した総事業費 円
  - (国庫補助金 円)
  - (県費補助金 円)
  - (その他 円)
- (10) 災害復旧見込額内訳

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
		円	円	
計				

- (11) 添付資料
  - ア 行政区域図（縮尺 1 / 25,000～ 1 / 50,000程度）  
（施設の位置を明示すること。）
  - イ 平面配置図（縮尺 1 / 100～ 1 / 500程度）  
（被災部分を色分けすること。）
  - ウ 被災写真（できるだけ詳細に撮影し写真余白に番号を付し上記図面に撮影位置を明示すること。 例 (No) → )
  - エ 復旧工事設計書、見積書その他参考となる資料

様式101号

番 号  
年 月 日

環 境 大 臣 様

羽島市長  
氏 名 印

災害廃棄物処理事業の報告について

標記のことについて、 年 月 日の（災害名）により下記のとおり被害を受けた  
ので、報告します。

記

1 災害の概要

〔具体的に記入すること。特に暴風、豪雨、洪水による被害の場合は降雨量（1時間最大雨量、24時間最大雨量）を必ず記入すること。〕

2 全般的被害状況

市町村名	人 的 被 害			住 家 の 被 害					備 考
	死者	行方不明	負傷者	全壊	流失	半壊	床上浸水	床下浸水	
	人	人	人	戸	戸	戸	戸	戸	

3 事業主体名 羽島市

4 事業区分

5 事業費見込額 円

6 事業費算出内訳（別紙のとおり）

7 添付資料

(1) 行政区域図（縮尺1/25,000～1/5,000程度）

（被災区域を色分けすること。）

(2) 被災写真

（できるだけ詳細に撮影し写真余白に番号を付し上記図面に撮影位置を明示すること。）

(3) その他参考となる資料



災害により被災した児童生徒数調

災害の名称	災害発生日月日	年 月 日	災害救助法適用の有無
-------	---------	-------	------------

関係市町村名	学校種別	被災児童生徒					被災したことにより新たに就学援助を必要とする児童生徒数				被災したことにより、学用品費・通学用品費の再給与を必要とする準要保護児童生徒数	要保護及び準要保護児童生徒援助費補助金にかかる配分児童生徒の追加配分を必要とする数等						
		家屋の全壊焼・流出	家屋の半壊焼	家屋の床上浸水	田畑等の被害	計	学用品費・通学用品費	就学旅行費	校外活動費	通学費		学用品			修学旅行費			
												既配分数A	追加配分数B	計 A+B	既配分数A	追加配分数B	計 A+B	
計	小学校	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
		( )	( )	( )	( )	( )												
	中学校																	
		( )	( )	( )	( )	( )												
	計																	
		( )	( )	( )	( )	( )												
	小学校																	
		( )	( )	( )	( )	( )												
	中学校																	
		( )	( )	( )	( )	( )												
	計																	
		( )	( )	( )	( )	( )												

- (注) 1 この調査において、「災害」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波その他の異常な自然現象又は大規模な火事若しくは爆発、その他その及ぼす被害の程度がこれらに類する大規模な事故だということ。
- 2 「被災児童生徒数」欄には、就学援助を受けているとしないにかかわらず、保護者が当該欄の各欄に該当した場合のすべての児童生徒数を記入し、( )内に就学援助の対象とされる児童生徒数の内数を記入すること。
- 3 「被災児童生徒数」欄のうち「田畑等の被害」とは、災害により、保護者が事業を営んでいる場合の主要な財産に復旧困難または復旧に多額の経費を要する程度の被害がある場合等をいうこと。



私立学校施設被害状況報告書

月 日現在

学校法人名				学 校 名			学生生徒数		
建 物	建 物 名 称								
	建 物 構 造								
	建 物 経 過 年 数								
	要 新 築	全 壊	棟 数						
			面 積						
			被 害 額						
	半 壊	棟 数							
		面 積							
		被 害 額							
	要 補 修		棟 数						
		面 積							
		被 害 額							
計		棟 数							
		被 害 額							
復 旧 計 画 額									
被害直前の建物保有面積									
校 地	校 地 名 称								
	土 砂 の 被 害	流 出	土 量						
			被 害 額						
		流 入	土 量						
			被 害 額						
		計	土 量						
			被 害 額						
	擁 石 壁 被 害	石 垣	名 称						
面 積									
		被 害 額							
被 害 額 合 計									
復 旧 計 画 額									
物 (工 除 建 作 物)	名 称								
	数								
	被 害 額								
	復 旧 計 画 額								
設 備	主 なる 品 目								
	数								
	被 害 額								
	復 旧 計 画 額								
備 考				被 害 総 額					
				復 旧 計 画 総 額					
(建物 床上浸水 棟、床下浸水 棟)									

- (注) 1 床上、床下浸水は、被害の有無にかかわらず備考欄に記載する。この場合、一部破損以上の被害があるときは、重複して計上されることであること。  
2 用紙の大きさは、A4とする。

区分		人的被害				住屋の被害					計
		死亡	行方不明	負傷	計	全壊焼	流出	半壊焼	床上浸水	小計	
児童 生徒 学生	幼稚園										
	小学校										
	中学校										
	高等学校										
	盲ろう及び 養護学校										
	大学										
	短期大学										
	高等専門 校										
	専修学校										
	各種学校										
	計										
	教職員	幼稚園									
小学校											
中学校											
高等学校											
盲ろう及び 養護学校											
大学											
短期大学											
高等専門 校											
専修学校											
各種学校											
計											

(注) 1 負傷は、災害により負傷したもので、医師による診断治療又は治療材料を特別要する程度のものから計上する。  
 2 住屋の被害は、市町村本部で備え付けのり災者台帳による被害区分によること。

## 学校給食用物資被害状況報告書

月 日 時現在

区分	物 資 名	数 量	包 装	購入 単価	金 額 A	発生 場所	諸経費 B	計 (A+B)
流 失 ・ 焼 失	小 麦 粉 (強力粉)	kg	包	円	円		円	円
	小 麦 粉 (普通粉)							
	脱 脂 粉 乳							
	米 穀							
埋 没	小 麦 粉 (強力粉)							
	小 麦 粉 (普通粉)							
	脱 脂 粉 乳							
	米 穀							
ぬ れ 損	小 麦 粉 (強力粉)							
	小 麦 粉 (普通粉)							
	脱 脂 粉 乳							
	米 穀							
計	小 麦 粉 (強力粉)							
	小 麦 粉 (普通粉)							
	脱 脂 粉 乳							
	米 穀							
	計							
備 考								

- (注) 1 小麦粉・米穀の購入単価は、食糧事務所よりの買入価格、脱脂粉乳の購入単価は、日本学校給食会又は県学校給食会からの買入価格とする。
- 2 諸経費とは、食糧事務所、日本学校給食会又は県学校給食会からの買入から事故発生場所までにおける所要経費をいう。
- 3 「ぬれ損」の小麦粉は、31年8月20日付国管第168号31食糧第3759号「学校給食用として売渡した小麦粉に事故品を生じ他の用途に転用する場合の取扱について」により処理した場合には、その旨を別途詳細報告すること。
- 4 「備考」欄には給食施設の被害の概況等を記載すること。

児童生徒被災状況報告書

月 日現在

区分	小学校				中学校			合計
	( ) 学校	( ) 学校	( ) 学校	計	( ) 学校	( ) 学校	計	
災害救助法適用の有無								
住家被害	全壊、全焼、流失							
	半壊、半焼							
	床上浸水							
農作物被害 総耕作反別で50%以上被害								
計								
調査時在学児童生徒数								
被災児童生徒内訳	生活保護適用者							
	学校給食法による給食補助適用者							
	被災により新たに保護又は補助を要する者							
	その他欠食がちと認められるもの数							
	計							
摘要								

- (注) 1 住家被害及び農作物被害は、災害対策本部のそれぞれの被害調査記録に基づくものとする。(特に住家はり災者台帳の被害程度)
- 2 住家被害と農作物被害の重複するものは、住家被害に計上する。
- 3 生活保護適用者は、生活保護法により給食扶助を受けている者。



学用品引継書

学用品引継書																																																																																																																																			
引継者	機関名		職氏名		㊦																																																																																																																														
引受者	機関名		職氏名		㊦																																																																																																																														
<p>学用品次のとおり引き継ぎました。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 引継日時</p> <p>2 引継場所</p> <p>3 引継物資 次表のとおり（車両番号）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">物 資 名</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 15%;">輸 送 数 量</th> <th style="width: 15%;">引 継 数 量</th> <th style="width: 15%;">差 引 過 不 足</th> <th style="width: 25%;">過 不 足 を 生 じ た 理 由 そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>						物 資 名	単 位	輸 送 数 量	引 継 数 量	差 引 過 不 足	過 不 足 を 生 じ た 理 由 そ の 他																																																																																																																								
物 資 名	単 位	輸 送 数 量	引 継 数 量	差 引 過 不 足	過 不 足 を 生 じ た 理 由 そ の 他																																																																																																																														

(注) 2部作成し、引継・引受両機関とも保管する。

学用品の給与状況

羽 島 市												
学校名	学年	児童 (生徒) 氏名	親権者 氏名	給与 月日	給 与 品 の 内 訳						実支 出額	備考
					教 科 書			そ の 他 学 用 品				
					国語	算数		鉛筆	ノート			
				月 日							円	
計	小学校	/	人	/							円	
	中学校	/	人	/							円	
<p>学用品を上記のとおり給与したことに相違ない。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">給与責任者 氏名 (学校長) ㊟</p>												

- (注) (1) 給与月日は、その児童（生徒）に対して最後に給与した給与月日を記入すること。  
 (2) 「給与の内訳」欄には、数量を記入すること。



様式112号

義 援 金 品 引 継 書																																																																													
引 継 者	機 関 名		職 氏 名		㊟																																																																								
引 受 者	機 関 名		職 氏 名		㊟																																																																								
<p>義援金品を次のとおり引継ぎました。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 引 継 月 日</p> <p>2 引 継 場 所</p> <p>3 引 継 金 品 次表の通り (車両番号 )</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">金 品 区 分</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 15%;">輸 送 数 量</th> <th style="width: 15%;">引 継 数 量</th> <th style="width: 15%;">差 引 過 不 足</th> <th style="width: 30%;">過 不 足 を 生 じ た 理 由 そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>						金 品 区 分	単 位	輸 送 数 量	引 継 数 量	差 引 過 不 足	過 不 足 を 生 じ た 理 由 そ の 他																																																																		
金 品 区 分	単 位	輸 送 数 量	引 継 数 量	差 引 過 不 足	過 不 足 を 生 じ た 理 由 そ の 他																																																																								

- (注) 1 2部作成し、引継・引受両機関とも保管する。
- 2 金品区分は、衣類、生活必需品、現金等に区分し、単位は梱包、点数、円等に表示する。

義 援 金 品 受 領 書		No.
住所		
氏名	様	
1 現 金	¥	円 也
2 物 資		梱 包
ただし、	災害の義援金品として	
上記のとおり受領しました。		
	年 月 日	
	機 関 名	
	(取扱者)	印

- (注) 1 複写式とし、事前に機関別の通しNo.を付しておく。  
2 控は義援金品受領記録として保管し、関係帳簿への基礎記録とする。  
3 各機関の財務規則等の定めにより扱う場合は、本様式事項をただし書き等に付記することとして差支えない。  
4 物資区分は実情に即して記載する。

## 現金出納簿

年 月 日	摘 要	受	払	残

- (注) 1 各機関の財務規則等の定めにより扱う場合は「義援品」の補助口座を設け、義援金についての出納を明確にしておくものとする。
- 2 預金と現金は、区分することなく一括経理して差支えない。ただし、区分して経理する必要があるときは、口座を「現金」、「預金」に区分して扱うものとする。
- 3 公共団体の取扱いで「歳入歳出外現金」として保管するときは、「災害見舞金」として財務規則等に定める「歳入歳出外現金等受払簿」により現金出納簿と別途に経理する。



様式 116 号

干 害 被 害 報 告 書

年 月 日  
羽 島 市

(地名)

区分	農地被害状況					応急対策事業		適用
	総面積	作付済面積	作付不能面積	用水不能面積	枯死又は枯死寸前面積	計	可能面積	
田								
一般畑								
小計								
果樹園								
計								

(注) 1 面積の単位 ha

(注) 2 この表は当該団地の干害のもっとも著しかった時期の状況を記入すること。





# 避難者カード

		避難所名		受付番号										
		記入年月日		年 月 日										
ふりがな				携帯電話番号 (なければ自宅)										
世帯代表者名 (生年月日)		( 年 月 日 )		( ) -										
住民票の住所		岐阜県 市 町村												
自宅種類	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> その他 ( )		家屋状況	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> 断水 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> ガス停止										
			居住可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可										
車	車種: 色:	ナンバー: 駐車場所:	ペットの 同伴	<input type="checkbox"/> 有 (種類 ) <input type="checkbox"/> 無 ※ペット飼い主名簿へも記入										
避難の状況 (複数回答可)		<input type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 車中 <input type="checkbox"/> 屋外テント (場所: ) <input type="checkbox"/> その他 ( )												
家族の 状況	氏名		性別	年齢	配慮が必要な事項 (✓を記入したものは、下部に詳細を記入)					アレルギー	服薬	その他		
	世帯代表者		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/> 妊産婦 <input type="checkbox"/> 要介護	障がい								
			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳		<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 視覚	<input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/> 精神	<input type="checkbox"/> 知的	<input type="checkbox"/> 発達	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> アレルギー	<input type="checkbox"/> 服薬	<input type="checkbox"/> その他
			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳		<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 視覚	<input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/> 精神	<input type="checkbox"/> 知的	<input type="checkbox"/> 発達	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> アレルギー	<input type="checkbox"/> 服薬	<input type="checkbox"/> その他
			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳		<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 視覚	<input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/> 精神	<input type="checkbox"/> 知的	<input type="checkbox"/> 発達	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> アレルギー	<input type="checkbox"/> 服薬	<input type="checkbox"/> その他
			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳		<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 視覚	<input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/> 精神	<input type="checkbox"/> 知的	<input type="checkbox"/> 発達	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> アレルギー	<input type="checkbox"/> 服薬	<input type="checkbox"/> その他
			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳		<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 視覚	<input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/> 精神	<input type="checkbox"/> 知的	<input type="checkbox"/> 発達	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> アレルギー	<input type="checkbox"/> 服薬	<input type="checkbox"/> その他
			✓を入れたものの 詳細記入欄											
避難所運営に協力できること(資格・特技)														
親族等からの 安否確認への回答		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		※必ず家族全員の同意を得たうえで✓を記入すること。また、DVの被害等により情報開示を希望しない場合は、必ず申し出をすること。										
退所時 記入欄	退所年月日	年 月 日		連絡先										
	退所後住所	都道 府県		市区 町村										

※上記の記入事項について、避難所運営(食料・物資の提供と配慮事項への対応等)のための避難所運営委員会及び運営班への情報提供と、災害対策基本法第90条の3に基づく被災者台帳の作成に利用をしますのでご了承下さい。